

令和5年度予算案の提出にあたって

施政方針

多可町長 吉田 一四

第119回定例議会提出（R5.3.1）

2期市政の基調

住みたい町・住み続けたい町へ

～地域創生を目指して～

令和5年度

子育てするならダントツ多可町

生涯学び続けられる生きがいあふれる町

令和5年度一般会計予算及び特別会計予算6件、並びに水道、下水道事業特別会計予算（企業会計）を提案するにあたり、私の町政運営に取り組む所信の一端と主要施策の概要をご説明申し上げ、議員の皆さん、住民の皆さんのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

◇はじめに◇

新型コロナウイルス感染症については、季節性インフルエンザと同等の取り扱いに変更が予定されるなど、その影響は残るものの徐々に日常生活を取り戻しつつあります。関係機関の皆さんのご尽力や住民皆さんのご協力をいただいたワクチン接種や感染防止対策のおかげであり、感謝申し上げます。その一方ロシアのウクライナ侵略や急激な円安に起因するエネルギー価格や物価の高騰が社会不安を招いており、新たな課題となってきました。

新型コロナウイルス感染症対策やエネルギー価格・物価高騰対策としては、住民税非課税世帯等への臨時特別給付金など国県との協調施策はもちろん、地方創生臨時交付金を活用しながら「子育て世帯臨時給付金事業」や「生活支援商品券給付事業」「プレミアム付商品券事業」「キャッシュレス決済促進事業」「原油価格・物価高騰対策一時支援金」「水田営農継続支援金」など町独自の施策により住民生活や事業継続の支援、地域経済の下支えなどに努めてまいりました。

令和5年度は引き続き新型コロナウイルス感染症の状況に留意しながら、本格的に社会経済活動を正常化していくことが課題となってきます。また、3つの大型事業「生涯学習まちづくりプラザ建設」「統合中学校建設」「新ごみ処理施設建設」が本格化してまいります。町の将来を左右する重要プロジェクトと位置づけ、更に注力してまいります。

国においては「歴史の転換期を前に、我が国が直面する内外の重要課題に対して道筋を付け、未来を切り拓くための予算」として、防衛力強化を中心とした「安全保障・外

交)、こども家庭庁創設によりこども・若者・子育て世帯への支援を一層強化する「こども政策」、自治体のデジタル実装の加速化やデジタルを活用した観光や農林水産業の振興などの「デジタル田園都市構想」、カーボンニュートラルに向けた取り組みを強化する「GX(グリーントランスフォーメーション)」などを柱として、足下の物価高を克服しつつ、経済再生を目指す内容となっております。

こうした国の施策に呼応し、デジタル技術を活用しながら、ウィズコロナ・アフターコロナを意識した行政運営を進めてまいります。

そしてこれらを踏まえながら引き続き「住民皆さんの安全・安心」を最優先に「地域共生社会」「子育て支援」「人権尊重のまちづくり」など、住みやすさや教育を軸としたきめ細やかな施策を着実に進めてまいります。

また、最高峰の酒米「山田錦」発祥のまち、伝統を受け継ぐ手漉き和紙「杉原紙」発祥のまち、国民の祝日「敬老の日」発祥のまちとして、全国に誇れる3つの発祥のまちの特性を活かしながら、まちづくりを推進します。

住民皆さんが多可町に愛着と誇りを持ち、第2次多可町総合計画のまちづくりの基本姿勢である「私たちのまちは私たち一人ひとりが創る」を念頭に、私の政策の基調である「住みたい町・住み続けたい町へ」を掲げ、「堅実な行政への変革」を具現化するため、全力で取り組む所存でございます。

○安全・安心のまちづくり

常備消防につきましては多可出張所・多可北出張所・多可南出張所の3拠点の整備が完了しており救急・消防の24時間体制での守りを維持してまいります。

非常備消防では消防団員の処遇改善や消火栓ホースの更新により地域の消防力の強化を図ります。

社会基盤の整備としては、道路は幹線道路等交通量の多い道路を中心に舗装修繕を行うほか狭隘な道路の改良を、橋梁については施設点検を行ないながら計画的で効率的な老朽化対策を進めていきます。

地域交通対策としては路線バスの運行支援や路線バス利用が難しい方へのタクシー利用助成、多可高校生への通学助成などを行い移動手段の確保に努めます。

■西脇多可行政事務組合事業

西脇多可行政事務組合への負担金として、新ごみ処理施設整備事業において敷地造成工事、工事監理業務などに係る負担金を計上しています。

○安定した行財政運営に向けて

合併以後、行財政改革大綱により持続可能な行政運営のための具体的な指針を掲げ、職員一人ひとりが危機意識と改革意識を持ち、「選択」と「集中」により限りある財源の中で事業を展開できるよう行政改革に取り組んでまいりました。

また、行政のデジタル化を通じて業務の効率化や住民皆さんの利便性の向上に努めています。議会のペーパーレス化や電子入札の導入、会計システムへの電子決裁の導入、

諸証明のコンビニ交付や電子申請サービスの提供を行ってまいりましたが、新たに町への請求書の電子化に取り組みます。

予算編成においては一般財源枠を各課に配分し課長のマネジメントにより自律的な予算編成を行う包括予算制度を採用し、見込まれる歳入でもって行政を運営できる体質に変わってきております。

財政状況は安定してきておりますが、こうした取り組みを進めることに変わりはありません。

安心して住み続けられる持続可能な多可町であるため、住民皆さんの生活に大きな影響が出ないように配慮しながら、「歳入に見合った歳出」を意識した財政運営とさせていただき所存でございます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

○活力あるまちづくりに向けた地域力・住民力の向上

「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念の下、住民皆さんがそれぞれの役割をもち、支え合いながら自分らしく活躍する地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現が求められています。「敬老の日発祥のまち」として多可町社会福祉協議会や区長さん、民生委員さんと連携を深めながら地域における住民皆さんの主体的な活動の促進・意識の高揚を図りながらその実現に向けた取り組みを進めます。

お互いを思いやる温かい心を次世代につなぎ、地域を支える人を育て、住民の互助活動の活性化を図る「コークゼミ（あったかはーとらいん）」はその取り組みの柱となるものです。そして総務課に地域共生社会づくり推進担当を置き、加美・八千代両地域局とともに、こうした方々に活動していただける拠点づくりについて検討してまいります。

また、地域力・住民力の向上には、地域社会の中でみんなに出番があるように、生涯にわたって知識を深めるための居場所や集える場が必要です。あらゆる世代が互いに学びあい、教えあい、人がつながるまちをつくるために、学習を通じて得た知識、交流のひろがりをもとに生かし、多様性を受け入れることのできる拠点施設として、「多可町生涯学習まちづくりプラザ」の建設に、住民皆さんとともに取り組みます。

○人権尊重のまちをつくる

部落差別は人間の人格や尊厳を傷つける許されないものであるとの認識のもと、偏見を解き、部落差別のない多可町の実現に向け、「多可町部落差別の解消の推進に関する条例」の精神のもと、相談体制の充実や差別解消に向けた教育や啓発をより一層推進してまいります。

教育委員会では、「多可町いじめ防止等に関する条例」の精神のもと、「いのちと人権を守る教育」を最重要課題と位置づけ、一層の充実を図ります。

また、統合型校務支援システムを活用することで必要な情報を一元管理し、共有化を図るとともに、児童・生徒と向き合える時間を確保し、よりきめ細やかな学習・生徒指導ができるよう努めています。

○まちへの愛着を醸成し、定住促進を図る

多可町の魅力を発信し、移住・定住を進める取り組みとして、各集落のご協力による移住相談窓口の設置や先輩移住者など様々な方々にサポートいただける仕組みを構築、空き家バンクを運営する地域商社RAKUなどと連携しながら、定住推進課をハブとして移住希望者に寄り添ったコーディネートに努めていきます。

住宅施策としては若者世代や子育て世代が親をサポートし協力して生活していただくために、同居や近居に係る新築・増改築・リフォームについて支援していきます。

空き家対策としては集落と連携して良好な維持管理を図りながら、空き家活用・古民家再生、中古住宅購入への補助や空き家バンクによる物件情報の提供などにより、その有効活用に向けた取り組みを進めます。

結婚応援事業としては婚活ラボによる出会いの場づくりに加え「あったか結婚お祝い金」などにより経済的な支援をしていきます。

また、奨学金等の返還を支援し、UJIターンにより多可町に定住し頑張る若者を応援します。

○地域特性を活かした多可町ブランドの推進

新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の緩和や輸出の増加など、日本酒の需要について希望が持てる要素はあるものの、引き続き原料となる山田錦の生産者にとっては出荷量や価格の面で厳しい状況が見込まれます。こうした市場環境ですが、酒米「山田錦」発祥のまちとして、みのり農業協同組合をはじめ、酒造会社や山田錦部会とも連携して、多可町産山田錦の契約栽培による出荷量の確保や品質の向上や村米制度などによる産地と酒蔵との結びつきの更なる強化を図ります。

また、試飲会イベント「多可町日本酒フェスタ2023」の開催などにより「山田錦発祥のまち」をアピールするとともに、県・市町・関係団体とも連携しながら日本酒の消費拡大への取り組みを進めます。

農業振興については、農業委員会と連携しながら集落の土地利用情報等を活用し、農地の利用の最適化や遊休農地の発生防止などを通じて農地の有効活用を図ります。また、集落営農組織や担い手、地域の中心経営体への農地の集約化を進めるため、各種支援を積極的に行います。多くの集落で取り組んでいただいています多面的機能支払交付金事業については、その対象農地を拡大し、遊休農地の発生を防止します。

林業分野では、北はりま森林組合と連携しながら森林の持つ多面的機能を発揮させるための森林整備や地域産材の利活用に係る普及啓発について、森林環境譲与税等を活用して積極的に取り組みます。

そしてこの恵まれた自然環境を活かして、クアオルト健康ウォーキングを中心に健康づくりと観光を組み合わせた「健康保養地事業」を推進し、プログラム参加者皆さんの健康増進や交流人口の増加による地域活性化を図ってまいります。

手漉き和紙「杉原紙」については、その発祥のまちとして、誇りを確立するためふ

るさと教育を通じて、次世代を担う子ども達にその魅力を伝えていきます。

商工業においても新型コロナウイルス感染症の影響が色濃く残る中、エネルギーをはじめとした物価高騰の影響も加わり、厳しい状況が続いています。こうした中、多可町商工会と連携して事業の継続支援やプレミアム付商品券の発行、キャッシュレス決済促進、生活支援商品券の給付などを実施し、経済活力の維持に努めてまいりました。引き続きこの状況に対応しながら、創業セミナーなどを通じた新規創業者の発掘や支援、地場産業である「播州織」商品のブランド化や販路拡大に向けた支援などを進めていきます。

地元産品の活性化及びふるさと納税額の増加については地域商社RAKUを通じた、パッケージ商品やギフト商品の開発等やECサイトやカタログの作成、広告の投入などにより注力していきます。

平成27年から取り組んでいます地域創生事業は第2期多可町総合戦略に基づき「選べるまち・選ばれるまち 多可町をめざす」の基本目標のもと、地域一丸となって、取り組みを進めていきます。

○子育て支援の充実

アスパル周辺を「子育て支援ゾーン」と位置付け、子育て親子の交流を促進する「子育てふれあいセンター」、子育て世代包括支援センターである「アスパルきっず」、更には子育ての援助をしていただける人と子育ての援助を受けたい人をつないで地域の子育てをみんなで助け合う「ファミリー・サポート・センターたか」などの機能を集積し、連携することにより効果的なサポート体制を整えています。

所得制限のない形での高校生までのこどもの医療費無料化をはじめとして、インフルエンザ予防接種助成、不妊治療や妊産婦健康診査などの助成制度と併せて、妊娠期から子育て期まで、町全体で子どもの健やかな育ちと子育てを切れ目なく支援する施策を行っています。

更に、妊娠期から子育て期まで一貫して伴走型支援や経済的支援を行う出産・子育て応援交付金事業や町独自の小学校入学時のお祝い金贈呈などもこれに加わります。

小学校就学前児童の教育・保育については、満3歳以上児及び住民税非課税世帯の0～2歳児に対する幼児教育・保育の無償化や認定こども園等に主食費を支払っている保護者等への主食費助成の他、各認定こども園が行う保育体制強化や障害児保育への支援などを通じて教育・保育の充実を図ります。

また、満1歳から満3歳になった年度末までの幼児の在宅での育児については、在宅等育児手当制度で支援を行っています。

学校教育においては、小学校3年生への学習支援員配置や学力向上推進アドバイザーによる教員への指導、ALTに加えて地域人材を活用した英語教育の実施、GIGAスクールサポーターやICT支援員の配置によるICT教育の充実に加え、スクールソーシャルワーカーや臨床心理士、スクールロイヤーのサポートを受けることで学力向上の支援はもちろん、安心して学べる学習環境を提供します。

そして、生徒数が減少する中でも適正な学校規模を維持し、より良い教育環境を提供するため、統合中学校の建設を進めます。地域との交流・連携を深め、いきいきと学び、活動できる魅力あふれる学び舎となるよう「統合中学校開校準備委員会」のご意見を伺いながら取り組んでまいります。

このように、医療・保育・教育の体制を整え子育て負担を軽減し、子育て支援や教育環境を充実することで「子育てするならダントツ多可町」といわれるまちを目指していきます。

なお、今まで申し上げた以外の事業や喫緊の課題である少子高齢化対策や人口減少社会に対応するため、「第2次多可町総合計画」や「第2期多可町総合戦略」に掲げられた施策を戦略的に展開していきます。

◇むすびに◇

以上、令和5年度の町政運営にあたっての基本的な方針と、施策概要につきましてご説明させていただきました。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症に加え物価高騰などの大きな課題をもって行政運営に臨むこととなります。

ただ、こうした大きな課題を抱える中でも歩みを進めていかなければならないことは数多くあります。

その中でも地域共生社会づくりや子育て支援の充実については重点的に取り組んでまいります。

そしてまちの将来を左右する「生涯学習まちづくりプラザ」や「新ごみ処理施設」、「統合中学校」の建設事業が本格化してまいります。時期的に大きな事業が重なってしまうこととなりますが、多可町の将来を考えると、いまこのタイミングで進める必要がございます。健全な財政状況を維持しながら着実に実施してまいります。

多可町は多くの方々から支えていただいております。その皆様からのご意見をお伺いしながら、時代の要請にこたえるために、柔軟な発想で積極的に挑戦し、新しいやり方につなげていくまちづくりを目指していきます。

そして、その貴重なご意見と私自身の多可町への思いを政策として結実させ、多可町をもっと元気にしていきたいと決意を新たにしているところです。

～住みたい町・住みたい町へ～ の目標に向けて、子育て施策の更なる充実を図るとともに、人づくりこそが新たな時代・ステージを切り開くことにつながるという信念のもと、住民の皆さんとともに人口減少に負けることなく将来に希望を持ち、全職員の総力を結集して尽力してまいります。

議員の皆さんをはじめ、住民の皆さんのご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。私の施政方針といたします。

令和5年度当初予算の概要

兵庫県多可郡多可町

1 会計別予算額

(単位:千円、%)

会 計 名		R5 A	R4 B	増減 A-B	増減率
一 般 会 計		12,346,000	12,199,000	147,000	1.2
国民健康保険 特別会計	事業勘定	2,246,112	2,160,742	85,370	4.0
	直営診療施設勘定	117,418	80,715	36,703	45.5
	小 計	2,363,530	2,241,457	122,073	5.4
後期高齢者医療特別会計		733,288	736,098	△ 2,810	△ 0.4
介護保険特別会計		2,939,322	2,904,085	35,237	1.2
学校給食事業特別会計		240,181	232,478	7,703	3.3
診療所事業特別会計		76,070	117,230	△ 41,160	△ 35.1
宅地造成事業特別会計		11,402	11,402	0	0.0
小 計 (特 別 会 計)		6,363,793	6,242,750	121,043	1.9
水道事業特別会計		923,877	705,808	218,069	30.9
下水道事業特別会計		2,520,068	2,445,238	74,830	3.1
小 計 (企 業 会 計)		3,443,945	3,151,046	292,899	9.3
合 計		22,153,738	21,592,796	560,942	2.6

2 一般会計歳入 款別予算額

R5年2月人口	19,431 人	R4年2月人口	19,715 人
R5年2月世帯数	7,702 世帯	R4年2月世帯数	7,653 世帯

(単位:千円、%)

款	R5 A	R4 B	増減 A-B	増減率	構成 比率	5年度 1人当り 単位: 円	5年度 1世帯当 り 単位: 円	4年度 1人当り 単位: 円	4年度 1世帯当 り 単位: 円	財源 区分
町 税	2,042,030	1,962,403	79,627	4.1	16.5	105,090	265,130	99,540	256,420	自主
地方譲与税	164,592	167,216	△ 2,624	△ 1.6	1.3	8,470	21,370	8,480	21,850	依存
利子割交付金	1,860	2,200	△ 340	△ 15.5	0.0	100	240	110	290	依存
配当割交付金	18,840	14,000	4,840	34.6	0.2	970	2,450	710	1,830	依存
株式等譲渡所得割 交 付 金	22,210	20,000	2,210	11.1	0.2	1,140	2,880	1,010	2,610	依存
法人事業税交付金	21,360	20,000	1,360	6.8	0.2	1,100	2,770	1,010	2,610	依存
地方消費税交付金	442,900	458,400	△ 15,500	△ 3.4	3.6	22,790	57,500	23,250	59,900	依存
ゴルフ場利用税 交 付 金	21,160	22,500	△ 1,340	△ 6.0	0.2	1,090	2,750	1,140	2,940	依存
環境性能割交付金	17,820	16,300	1,520	9.3	0.1	920	2,310	830	2,130	依存
地方特例交付金	15,460	14,100	1,360	9.6	0.1	800	2,010	720	1,840	依存
地方交付税	4,507,000	4,597,000	△ 90,000	△ 2.0	36.4	231,950	585,170	233,170	600,680	依存
交通安全対策特別 交 付 金	3,320	3,600	△ 280	△ 7.8	0.0	170	430	180	470	依存
分担金及び負担金	6,474	6,963	△ 489	△ 7.0	0.1	330	840	350	910	自主
使用料及び手数料	102,194	109,815	△ 7,621	△ 6.9	0.8	5,260	13,270	5,570	14,350	自主
国庫支出金	1,033,286	1,018,609	14,677	1.4	8.4	53,180	134,160	51,670	133,100	依存
県 支 出 金	958,421	1,039,094	△ 80,673	△ 7.8	7.8	49,320	124,440	52,710	135,780	依存
財 産 収 入	42,266	34,505	7,761	22.5	0.3	2,180	5,490	1,750	4,510	自主
寄 附 金	304,516	302,864	1,652	0.5	2.5	15,670	39,540	15,360	39,570	自主
繰 入 金	1,005,858	978,027	27,831	2.8	8.2	51,770	130,600	49,610	127,800	自主
繰 越 金	1	1	0	0.0	0.0	0	0	0	0	依存
諸 収 入	254,932	255,003	△ 71	0.0	2.1	13,120	33,100	12,930	33,320	自主
町 債	1,359,500	1,156,400	203,100	17.6	11.0	69,970	176,510	58,660	151,100	依存
合 計	12,346,000	12,199,000	147,000	1.2	100.0	635,380	1,602,960	618,770	1,594,020	

3 町税

(単位:千円、%)

町 税	R5 A	R4 B	増減 A-B	増減率	構成 比率
町 民 税	888,566	850,820	37,746	4.4	43.4
個人住民税	793,709	764,583	29,126	3.8	38.9
法人住民税	94,857	86,237	8,620	10.0	4.5
固 定 資 産 税	964,228	938,802	25,426	2.7	47.3
固定資産税	963,017	937,591	25,426	2.7	47.2
国有資産等所在 市町村交付金	1,211	1,211	0	0.0	0.1
軽 自 動 車 税	93,342	84,198	9,144	10.9	4.6
環境性能割	8,000	3,800	4,200	110.5	0.4
種 別 割	85,342	80,398	4,944	6.1	4.2
町たばこ税	95,893	88,582	7,311	8.3	4.7
都市計画税	1	1	0	0.0	0.0
合 計	2,042,030	1,962,403	79,627	4.1	100.0

4 一般会計 歳出款別予算額

R5年2月人口	19,431 人	R4年2月人口	19,715 人
R5年2月世帯数	7,702 世帯	R4年2月世帯数	7,653 世帯

(単位:千円、%)

款	R5 A	R4 B	増減 A-B	増減率	構成 比率	5年度 1人当り (単位:円)	5年度 1世帯当り (単位:円)	4年度 1人当り (単位:円)	4年度 1世帯当り (単位:円)
議会費	101,164	99,366	1,798	1.8	0.8	5,210	13,130	5,040	12,980
総務費	2,126,250	1,851,596	274,654	14.8	17.2	109,430	276,060	93,920	241,940
民生費	3,423,747	3,402,307	21,440	0.6	27.7	176,200	444,530	172,570	444,570
衛生費	1,115,711	877,593	238,118	27.1	9.0	57,420	144,860	44,510	114,670
労働費	53,323	53,322	1	0.0	0.4	2,740	6,920	2,700	6,970
農林水産業費	761,947	821,460	△ 59,513	△ 7.2	6.2	39,210	98,930	41,670	107,340
商工費	240,373	276,818	△ 36,445	△ 13.2	1.9	12,370	31,210	14,040	36,170
土木費	1,074,290	1,270,001	△ 195,711	△ 15.4	8.7	55,290	139,480	64,420	165,950
消防費	544,433	529,243	15,190	2.9	4.4	28,020	70,690	26,840	69,150
教育費	1,074,385	1,149,616	△ 75,231	△ 6.5	8.7	55,290	139,490	58,310	150,220
災害復旧費	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
公債費	1,400,003	1,415,532	△ 15,529	△ 1.1	11.3	72,050	181,770	71,800	184,960
諸支出金	420,374	442,146	△ 21,772	△ 4.9	3.4	21,630	54,580	22,430	57,770
予備費	10,000	10,000	0	0.0	0.3	510	1,300	510	1,310
合計	12,346,000	12,199,000	147,000	1.2	100.0	635,380	1,602,960	618,770	1,594,020

5 基金残高(見込)

R5年2月人口	19,431 人	R4年2月人口	19,715 人
R5年2月世帯数	7,702 世帯	R4年2月世帯数	7,653 世帯

単位:円

会計	基金名	R4末残高見込	1人当り	1世帯当り	R5末残高見込	1人当り	1世帯当り
一般会計	財政調整基金	3,285,195,463	166,634	429,269	3,221,701,464	165,802	418,294
	減債基金	104,270,681	5,289	13,625	110,354,681	5,679	14,328
	小計	3,389,466,144	171,923	442,894	3,332,056,145	171,481	432,622
	岩座神棚田 保全推進基金	2,143,134	109	280	2,145,134	110	279
	道の駅施設等整備基金	6,311,868	320	825	6,317,868	325	820
	杉原紙振興基金	41,397,923	2,100	5,409	41,431,923	2,132	5,379
	大河丘陵活用基金	203,097,997	10,302	26,538	203,260,997	10,461	26,391
	木質バイオマス事業 振興基金	4,624,346	235	604	4,628,346	238	601
	マイスター工房八千代 交流施設管理基金	23,320	1	3	24,320	1	3
	滞在型市民農園施設 農地復旧基金	95,268,629	4,832	12,449	95,345,629	4,907	12,379
	ネイチャーパークかさか がた交流施設管理基金	4,836,066	245	632	4,842,066	249	629
	大和体験交流施設 管理基金	363,861	18	48	364,861	19	47
	余暇村公園 管理基金	199,481,263	10,118	26,066	209,641,263	10,789	27,219
	ふるさとづくり事業基金	125,925,580	6,387	16,454	126,026,580	6,486	16,363
	播州織振興基金	1,813,821	92	237	1,415,821	73	184
	白川教育生活 支援基金	32,138,002	1,630	4,199	28,964,002	1,491	3,761
	小計	717,425,810	36,390	93,744	724,408,810	37,281	94,055
	ふるさと水と土保全基金	46,600,000	2,364	6,089	46,600,000	2,398	6,050
	施設等整備基金	627,472,279	31,827	81,990	703,790,279	36,220	91,378
	社会福祉基金	202,806,193	10,287	26,500	203,306,193	10,463	26,397
	まちづくり振興基金	31,083,579	1,577	4,062	31,108,579	1,601	4,039
	地域活性化基金	1,747,072,474	88,616	228,286	1,747,072,474	89,912	226,834
	農業振興基金	228,764,580	11,604	29,892	228,964,580	11,783	29,728
	林業振興基金	24,650,332	1,250	3,221	17,664,332	909	2,293
	土地開発基金	134,009,354	6,797	17,511	134,143,354	6,904	17,417
	ふるさと多可町応援基金	300,000,000	15,217	39,200	300,000,000	15,439	38,951
	小計	3,342,458,791	169,539	436,751	3,412,649,791	175,629	443,086
一般会計計	7,449,350,745	377,852	973,390	7,469,114,746	384,392	969,763	
特別会計	国保財政調整基金	159,691,930	8,100	20,867	107,489,930	5,532	13,956
	医療施設整備基金	28,350,719	1,438	3,705	28,390,719	1,461	3,686
	介護保険介護給付費 準備基金	315,610,889	16,009	41,240	276,282,889	14,219	35,872
	診療所施設整備基金	119,672,622	6,070	15,637	98,055,622	5,046	12,731
特別会計計	623,326,160	31,617	81,449	510,219,160	26,258	66,245	
合計	8,072,676,905	409,469	1,054,838	7,979,333,906	410,650	1,036,008	

6 起債残高

R5年2月人口	19,431	R4年2月人口	19,715
R5年2月世帯数	7,702	R4年2月世帯数	7,653

会計名	R3年度	R4年度			R5年度		
	決算残高 (単位:千円)	残高見込 (単位:千円)	1人当り (単位:円)	1世帯当り (単位:円)	残高見込 (単位:千円)	1人当り (単位:円)	1世帯当り (単位:円)
一般会計	13,126,491	12,832,167	650,883	1,676,750	12,840,689	660,835	1,667,189
特別会計	35,925	38,361	1,946	5,013	75,597	3,891	9,815
国保特別会計(直診勘定)	35,925	38,361	1,946	5,013	75,597	3,891	9,815
公営企業会計	9,038,896	8,446,334	428,421	1,103,663	7,806,413	401,750	1,013,557
水道事業会計	1,522,903	1,360,877	69,027	177,823	1,170,640	60,246	151,992
下水道事業会計	7,515,993	7,085,457	359,394	925,840	6,635,773	341,504	861,565
合計	22,201,312	21,316,862	1,081,250	2,785,426	20,722,699	1,066,476	2,690,561

7 年度別予算額

(単位:千円)

			H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
一 般 会 計			11,188,035	12,044,060	12,410,339	11,606,864	11,468,000	11,631,600	12,540,000	12,390,000	13,870,000	13,719,000	11,377,000	11,746,000	11,647,000	12,199,000	12,346,000
特別会計	国民健康 保健	事業勘定	2,465,000	2,431,000	2,481,000	2,533,000	2,518,000	2,521,000	2,802,000	2,857,638	2,808,491	2,350,554	2,309,538	2,237,277	2,192,017	2,160,742	2,246,112
		直営診療 施設勘定	69,161	73,261	77,540	70,094	76,139	69,375	70,942	71,890	74,200	71,223	67,604	77,169	74,108	80,715	117,418
	老人保健	41,525	8,625														
	後期高齢者医療	216,377	225,452	226,722	237,263	233,595	264,532	256,000	279,757	277,106	298,041	309,144	317,038	734,309	736,098	733,288	
	介護保険	2,003,711	2,061,293	2,127,265	2,202,730	2,214,545	2,284,727	2,292,846	2,386,309	2,555,559	2,646,348	2,765,448	2,898,879	2,885,434	2,904,085	2,939,322	
	学校給食事業	230,244	229,006	227,247	211,324	218,298	217,016	227,079	216,404	218,940	211,916	214,709	221,662	223,944	232,478	240,181	
	診療所事業	153,143	156,388	157,931	157,433	156,826	157,985	149,852	141,769	151,510	128,843	125,685	117,730	110,275	117,230	76,070	
	住宅資金貸付事業	20,607															
	財産区																
	宅地造成事業	28,921	37,322	37,322	32,542	22,822	17,912	13,512	13,512	10,099	3,392	19,222	11,402	11,402	11,402	11,402	
	下水道事業	1,320,581	1,170,840	1,166,506	1,204,609	1,294,077	1,308,696	1,325,462	1,404,538								
	簡易水道事業	365,112	305,304	252,298	277,716	290,171											
	小 計	6,914,382	6,698,491	6,753,831	6,926,711	7,024,473	6,841,243	7,137,693	7,371,817	6,095,905	5,710,317	5,811,350	5,881,157	6,231,489	6,242,750	6,363,793	
	公営企業会計	水道事業	338,074	330,102	327,634	338,387	378,685	888,668	933,999	1,060,093	887,859	847,595	738,338	737,680	731,628	705,808	923,877
下水道事業										2,145,904	2,400,884	2,607,270	2,730,680	2,163,414	2,445,238	2,520,068	
小 計		338,074	330,102	327,634	338,387	378,685	888,668	933,999	1,060,093	3,033,763	3,248,479	3,345,608	3,468,360	2,895,042	3,151,046	3,443,945	
合 計			18,440,491	19,072,653	19,491,804	18,871,962	18,871,158	19,361,511	20,611,692	20,821,910	22,999,668	22,677,796	20,533,958	21,095,517	20,773,531	21,592,796	22,153,738

8【年度別】一般会計予算 歳入歳出款別総括表

〈歳入〉

款	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
町税	2,050,231	1,986,913	1,923,601	1,898,974	1,980,494	1,951,442	1,958,329	1,990,407	2,066,633	2,049,763	2,033,142	2,057,388	1,972,894	1,962,403	2,042,030
地方譲与税	185,000	170,000	173,000	142,000	122,500	118,400	117,900	121,200	117,000	127,000	128,244	142,500	141,522	167,216	164,592
利子割交付金	10,000	7,000	6,500	6,500	5,700	6,400	8,200	4,000	2,000	2,500	3,700	3,000	3,400	2,200	1,860
配当割交付金	7,000	1,500	4,500	6,000	7,800	13,400	22,200	23,000	17,000	18,000	16,000	13,900	14,400	14,000	18,840
株式等譲渡所得割交付金	2,000	1,300	2,000	1,800	1,000	1,300	10,000	16,000	9,000	7,400	16,500	13,400	22,100	20,000	22,210
法人事業税交付金												15,000	19,500	20,000	21,360
地方消費税交付金	190,000	190,000	200,000	190,000	190,000	215,000	350,000	350,000	330,000	320,000	359,000	447,400	429,000	458,400	442,900
ゴルフ場利用税交付金	27,000	30,000	26,000	26,000	28,000	24,000	22,000	21,000	21,000	20,000	20,000	21,400	20,900	22,500	21,160
自動車取得税交付金	80,000	60,000	55,000	54,000	49,000	23,000	26,000	31,000	35,000	42,000	25,000				
環境性能割交付金											13,000	31,800	25,800	16,300	17,820
地方特例交付金	23,000	30,000	40,000	20,000	10,000	8,000	7,000	7,200	7,200	7,800	36,000	15,100	76,259	14,100	15,460
地方交付税	4,400,000	4,500,000	4,600,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,700,000	4,400,000	4,900,000	4,700,000	4,660,000	4,560,000	4,597,000	4,507,000
交通安全対策特別交付金	4,500	4,500	4,500	4,500	5,000	4,500	3,620	4,360	4,300	3,900	3,400	3,200	3,000	3,600	3,320
分担金及び交付金	181,619	161,923	144,019	138,032	122,267	124,128	74,480	68,437	63,901	42,989	13,997	12,699	9,614	6,963	6,474
使用料及び手数料	219,848	200,807	192,826	188,692	182,193	180,013	187,455	157,369	144,458	130,886	125,106	116,679	114,257	109,815	102,194
国庫支出金	320,302	810,434	1,242,475	683,838	733,326	813,865	828,825	818,666	789,063	730,502	834,145	995,068	1,063,574	1,018,609	1,033,286
県支出金	751,062	1,131,148	871,564	814,693	879,413	994,548	893,125	918,768	948,501	848,869	973,827	1,019,471	1,136,329	1,039,094	958,421
財産収入	38,861	41,009	37,011	36,054	38,047	39,568	41,987	47,715	44,981	35,401	39,667	56,000	56,113	34,505	42,266
寄附金	29,908	49,078	46,097	33,439	49,783	31,609	55,503	160,649	111,891	104,560	104,760	104,220	157,441	302,864	304,516
繰入金	1,072,514	844,016	1,054,632	1,062,053	1,086,148	1,354,486	1,154,660	1,381,283	1,938,710	1,637,417	1,197,901	785,803	802,497	978,027	1,005,858
繰越金	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
諸収入	364,389	325,031	281,313	678,788	312,228	318,940	316,215	309,845	334,461	268,652	241,730	257,217	255,099	255,003	254,932
町債	1,230,800	1,499,400	1,505,300	821,500	865,100	609,000	1,662,500	1,259,100	2,484,900	2,421,360	491,880	974,754	763,300	1,156,400	1,359,500
計	11,188,035	12,044,060	12,410,339	11,606,864	11,468,000	11,631,600	12,540,000	12,390,000	13,870,000	13,719,000	11,377,000	11,746,000	11,647,000	12,199,000	12,346,000

〈歳出〉

款	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
議会費	99,470	87,135	114,063	104,009	102,725	102,282	108,300	99,800	102,000	100,072	99,466	103,333	102,050	99,366	101,164
総務費	1,774,257	1,771,746	1,656,002	1,519,013	1,547,710	1,531,893	1,644,700	1,906,600	3,472,900	2,941,100	1,594,412	1,493,269	1,600,212	1,851,596	2,126,250
民生費	2,456,296	3,218,329	2,782,548	2,713,127	2,909,119	3,132,990	2,956,600	3,042,600	3,085,600	3,100,816	3,245,765	3,380,590	3,489,096	3,402,307	3,423,747
衛生費	794,325	788,843	987,564	829,751	939,729	830,180	841,200	841,200	849,900	882,565	871,017	784,246	871,309	877,593	1,115,711
労働費	101,829	101,617	101,630	101,598	101,551	101,456	101,500	101,500	101,500	53,421	53,345	53,345	53,322	53,322	53,323
農林水産業費	1,193,418	1,234,697	1,200,410	1,056,818	1,205,948	1,071,999	1,203,800	1,168,300	953,500	850,853	843,644	851,567	780,980	821,460	761,947
商工費	208,583	233,640	238,091	293,555	240,041	282,655	211,200	197,800	196,600	229,790	227,683	222,007	341,311	276,818	240,373
土木費	815,252	1,020,592	1,812,519	1,094,453	937,524	1,146,464	948,600	1,056,500	1,351,700	1,342,064	1,212,048	1,186,066	1,236,015	1,270,001	1,074,290
消防費	460,878	457,263	448,834	462,408	527,315	514,025	1,081,500	680,500	612,100	993,396	570,886	853,455	559,322	529,243	544,433
教育費	1,208,323	1,096,405	1,051,254	1,114,681	1,056,570	1,043,259	1,605,400	1,325,400	1,141,700	1,093,828	938,250	1,047,091	943,378	1,149,616	1,074,385
災害復旧費	0	14,769	3,500	75,650	0	9,000	0	1,100	0	0	0	0	0	0	0
公債費	1,947,718	2,002,014	1,999,820	1,904,211	1,886,786	1,850,583	1,791,900	1,814,700	1,891,700	2,013,163	1,667,148	1,654,636	1,498,929	1,415,532	1,400,003
諸支出金	126,686	16,010	13,104	336,590	11,982	13,814	44,300	153,000	109,800	107,932	43,336	106,395	161,076	442,146	420,374
予備費	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
計	11,188,035	12,044,060	12,410,339	11,606,864	11,468,000	11,631,600	12,540,000	12,390,000	13,870,000	13,719,000	11,377,000	11,746,000	11,647,000	12,199,000	12,346,000

令和5年度当初予算

主要事業・重点事業

兵庫県多可郡多可町

■一般会計■ 重点事業

☆新規 ◎(○)継続・拡充・再編

I 安全安心のまちづくり

◎北はりま消防組合負担金（継続）	348,607 千円
◎新ごみ処理施設整備事業（継続）	221,224 千円
◎消防団員手当の支給（継続）	3,832 千円
☆防災行政無線処理用電子機器更新事業（新規）	23,381 千円
◎災害対策事業（継続）	11,018 千円
◎地域交通対策事業（継続）	100,573 千円
○多可町地域公共交通計画策定事業補助金（継続）	4,000 千円

II 官民連携の推進～民でできることは民で～

◎商工業振興事業（継続）	30,000 千円
--------------	-----------

III 地域共生社会づくりによる地域力・住民力の向上に向けて

◎地域共生社会づくり推進事業（継続）	3,566 千円
◎ふくし総合相談窓口事業（継続）	4,585 千円
◎生涯学習まちづくりプラザ建設事業（拡充）	508,648 千円
☆高齢者補聴器購入費助成事業（新規）	【町単独助成】 1,400 千円

IV 人権尊重のまちをつくる

◎人権教育推進事業（継続）	8,426 千円
◎いのちと人権を守る教育（継続）	2,880 千円
◎男女共同参画社会づくり事業（継続）	1,159 千円

V まちへの愛着を醸成し、定住促進を図る

◎移住定住促進事業（拡充）	23,083 千円
○あったか家族多世代住宅助成（拡充）	【町単独助成】 8,230 千円
○住宅リフォーム助成事業（拡充）	【町単独助成】 4,000 千円
○住宅ローン利子助成事業（継続）	【町単独助成】 2,013 千円
☆移住サポーターによるガイダンス（新規）	800 千円
◎空き家対策事業（継続）	16,578 千円
○空き家バンク運営事業（継続）	2,500 千円
◎結婚新生活支援事業（継続）	2,100 千円
◎あったか結婚お祝い金交付事業（継続）	1,000 千円

◎ふるさと多可町で開花応援奨学金返還支援事業（継続）..... 1,900 千円

VI 地域特性を活かした多可町ブランドの推進

◎水田農業構造改革対策事業（継続）..... 13,200 千円
◎健康保養地事業（継続）..... 7,137 千円
◎地域商社特産品販路開拓・人材育成委託料（継続）..... 15,600 千円
◎敬老の日プレゼント事業（継続）..... 1,200 千円
◎多可町定番お土産開発事業（継続）..... 600 千円
◎タウンプロモーション事業（継続）..... 3,000 千円
☆万博推進事業補助金（新規）..... 2,700 千円
◎山田錦発祥のまち発信事業（拡充）..... 5,000 千円

VII 子育て支援ゾーンの整備と子育て支援の充実

◎アスパルきっずの運営（継続）..... 2,340 千円
◎子育てふれあいセンター運営事業（継続）..... 5,902 千円
◎子育てふれあいセンター利用者支援事業（継続）..... 6,405 千円
◎ファミリーサポートセンター運営事業（継続）..... 3,090 千円
◎不妊・不育症治療費助成事業（継続）..... 400 千円
◎妊産婦健康診査費助成事業（拡充）..... 9,055 千円
◎新生児聴覚検査費助成事業（継続）【町単独助成】..... 638 千円
◎成人風しん抗体検査・予防接種事業（継続）..... 1,458 千円
◎乳幼児等福祉医療助成事業（継続）【町単独助成】..... 15,470 千円
◎こども福祉医療助成事業（継続）【町単独助成】..... 33,470 千円
◎公費医療自己負担助成事業（継続）【町単独助成】..... 422 千円
◎小児インフルエンザ予防接種助成事業（継続）【町単独助成】..... 3,780 千円
◎保育料軽減事業（継続）..... 4,800 千円
◎障害児保育事業補助金（継続）【町単独事業】..... 26,460 千円
☆一時預かり利用者負担軽減事業補助金（新規）..... 216 千円
◎幼児教育・保育の充実（継続）..... 637 千円
◎病児保育事業（継続）..... 8,051 千円
◎専門医による健診の充実（継続）【町単独事業】..... 870 千円
◎在宅等育児手当（継続）【町単独助成】..... 8,040 千円
◎産前産後ヘルパー派遣事業（継続）【町単独事業】..... 300 千円
◎出産・子育て応援交付金事業（継続）..... 9,066 千円
◎認定こども園等への助成（継続）..... 9,000 千円
◎通園バス運営費補助金（継続）【町単独事業】..... 6,000 千円

☆通園バス購入補助金（新規）	【町単独事業】	7,000 千円
◎認定こども園等に係る主食費助成金（継続）	【町単独助成】	2,448 千円
◎児童館事業（継続）		12,832 千円
◎学童保育事業（継続）		53,993 千円
◎統合中学校開校準備委員会の運営（継続）		3,103 千円
◎統合中学校建設事業（継続）		18,876 千円
☆小学校入学あったか祝金事業（新規）	【町単独助成】	7,000 千円
◎奨学金（ハートフル学業支援金）事業（拡充）	【町単独助成】	3,240 千円
◎就学援助事業（拡充）		22,912 千円
☆白川良一高校入学支援金事業（新規）	【町単独助成】	3,200 千円
◎学習支援員の配置による学力向上事業（継続）		10,115 千円
◎英語教育充実事業（継続）		16,343 千円
◎GIGAスクール推進事業（拡充）		13,784 千円
◎部活動指導員配置事業（継続）		1,718 千円
☆部活動地域移行事業（新規）		2,845 千円
◎コミュニティ・スクール推進事業（継続）		1,022 千円

Ⅷ スリムな行政への変革

◎議会ペーパーレス化事業（継続）		4,046 千円
◎各種証明書のコンビニ交付サービス（継続）		3,652 千円
☆公会計システム電子請求書導入事業（新規）		2,332 千円

Ⅸ その他主要事業

◎SDGs推進事業（継続）		1,290 千円
◎地域おこし協力隊事業（継続）		34,316 千円
◎一時避難所地域共生施設整備事業（継続）		18,000 千円
◎持続可能なむらづくり助成事業（継続）		13,915 千円
☆エーデルささゆり改修事業（新規）		25,900 千円
☆文化会館舞台吊物機構改修事業（継続）		97,860 千円
☆杉原谷小学校・春蘭の家改修事業（新規）		5,000 千円
☆八千代コミュニティプラザ空調設備改修事業（新規）		6,000 千円
☆ガルテン八千代テニスコート改修事業（新規）		7,995 千円
◎道路維持管理事業（継続）		186,675 千円

■ 国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定） ■

◎モルゲンハイト八千代大規模改修事業（継続）		40,000 千円
------------------------	--	-----------

重点事業の内容とその他の主要事業

☆新規 ◎(○)継続・拡充

(第2次多可町総合計画 まちづくりの基本目標順)

1 まちの誇り「水と緑」を守りつなぐまち

◎有害鳥獣被害防止柵設置事業(継続) 12,060 千円

〔6農林水産業費 1農業費 3農業振興費〕

総合対策事業

八千代区赤坂地区(継続) L=836m

◎中山間地域等直接支払制度事業(継続) 40,340 千円

〔6農林水産業費 1農業費 3農業振興費〕

農業生産条件が不利な中山間地域等において、適正な農業生産活動等を通じて多面的機能を確保し、他地域との生産条件補正のための支援を行うことで、集落等の地域を基礎とした農地管理と農業生産維持への取り組みを推進します。

◎人・農地問題加速支援補助事業(継続) 1,229 千円

〔6農林水産業費 1農業費 3農業振興費〕

地域での話し合いに基づき、その地域の中心となる経営体への農地集積や将来像を記載した「地域計画(人・農地プラン)」の作成に対する支援を行います。

◎土地改良事業(農業生産基盤整備とため池の管理)(継続) 20,056 千円

〔6農林水産業費 1農業費 4農地費〕

地域の農業生産基盤の維持管理、長寿命化を図るとともに、ため池の管理を中心とした防災減災事業を行います。

※国県補助事業.....13,810千円

・奥中排水路実施計画策定業務、ため池定期点検 等

※町単独事業.....6,246千円

・ため池修繕 等

◎多面的機能支払交付金事業(継続) 104,581 千円

〔6農林水産業費 1農業費 4農地費〕

農業者の高齢化や担い手不足が懸念される中、地域での共同活動による農用地の多面的機能の発揮や水路等の農業施設の維持活動による地域資源の保全への取り組みを支援し、農村環境を守り地域の活性化を図ります。

※農地維持支払 60 集落(1,161.74ha) 34,460 千円
地域共同で行う水路の泥上げ、農道の草刈り等の日常的管理活動に対する支援

※資源向上支払(共同活動) 60 集落(1,161.74ha) 21,700 千円
施設の軽微な補修や、農村環境の向上のための活動及び多面的機能の増進を図る活動に対する支援

※資源向上支払(長寿命化活動) 55 集落(1,097.51ha) 47,340 千円
水路等農業施設の長寿命化に取り組む活動に対する支援

◎水田農業構造改革対策事業（継続） 13,200 千円

〔6 農林水産業費 1 農業費 5 水田農業構造改革対策費〕

酒米山田錦やコシヒカリ等による米作りを中心とした土地利用型の水田農業の活性化策として食料自給率の向上と農用地の持つ多面的機能を維持するために水田収益力強化ビジョンのもとで土地利用型農業による集団取組や特産物の栽培に対する助成を行い、力強い農業体系の確立を図る。

新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、日本酒の消費の低迷による山田錦の減産が危惧される中、その転換作物の集団作付けに係る補助体系を手厚くし生産者の支援を強化します。（令和3年度～令和5年度）

○水田フル活用ビジョン達成に係る集団助成補助金（継続） 10,000 千円

○山田錦減産対策に係る黒大豆、麦等の集団加算の増額（継続） 3,000 千円

◎遊休農地特産振興作物栽培助成事業（継続） 640 千円

〔6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費〕

遊休農地を解消し、多可町の特産振興作物である黒大豆、玉ねぎ、にんにくやキクイモ等を振興することにより、農地の有効活用を図ります。

◎地域特産振興作物栽培助成事業（継続） 600 千円

〔6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費〕

地域の伝統野菜や新たに特産品として取り組みたい農産物について、生産数量の確保や直売所等への出荷を支援するため、機械器具等の購入や出荷販売時のパッケージデザイン等の費用の一部を助成します。

◎県民緑税（継続） 2,700 千円

〔6 農林水産業費 2 林業費 2 林業振興費〕

樹木や竹、ツル植物などの繁茂により環境が悪化した集落周辺の里山林において、生活環境や景観の改善のために、地域住民自らが行う里山林整備活動に対して機材等の支援を行うことで、健全な里山林、生活環境の創出を図ります。

※住民参画型森林整備事業（県補助100%）.....2,700千円

◎森林環境譲与税を活用した事業（拡充） **52,592千円**

〔6農林水産業費 2林業費 2林業振興費〕

条件不利地の間伐や道路網といった森林整備に加え、森林整備の担い手の確保や人材育成等により、町内産木材の利用促進を図ります。

☆主伐再造林モデル事業（新規） **10,000千円**

モデル地区での主伐再造林を行うとともに、多可町モデルの構築に向けて必要経費等の検証を行います。

☆小規模里山林整備事業（新規） **2,000千円**

既存事業では対象外となる2ha未満の小規模里山林について間伐等の森林整備を行います。

○地域林政アドバイザー（継続） **3,000千円**

専門的な知見に基づく支援により林業推進体制の強化を図ります。

◎新ごみ処理施設整備事業（継続） **221,224千円**

〔4衛生費 2清掃費 1塵芥処理費〕

豊かな自然環境を守り、町民が健康で文化的な生活を営むため、適切なごみ処理を行い、ごみのない美しい町を目指します。

1市1町の新たなごみ処理施設整備に係る造成工事や工事監理業務などの負担金となります。

☆一般廃棄物処理基本計画見直し事業（新規） **7,000千円**

〔4衛生費 2清掃費 1塵芥処理費〕

新ごみ処理施設建設計画の根拠となる一般廃棄物処理基本計画について修正を行います。西脇市が一括契約し多可町に係る業務分を負担金として支出します。

◎地域猫等不妊・去勢手術費助成事業（継続） **150千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 3環境衛生費〕

飼い主のいない猫の適正管理に取り組む集落等に対して、不妊及び去勢手術費の一部を助成します。

2 安全・安心・快適を実感できるまち

◎地域交通対策事業（継続） 100,573 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 14 地域交通対策費〕

路線バスの維持と利用しやすい運行体系の構築を進めながら、路線バスのバス停から概ね 500 m 以上に位置する世帯を対象にタクシー利用助成を行い、住民生活における移動手段を確保します。

また、路線バスを利用する町外在住の多可高校生に通学定期券助成を行うことで多可高校の活性化を支援します。

公共交通ネットワークの将来像及びそれを実現するための施策と具体の取り組み内容を示すため、令和4年度から2カ年かけて多可町地域公共交通活性化協議会が行う「多可町地域公共交通計画策定事業」について補助を行います。

○タクシー利用助成（継続）	1,800 千円
○多可高校生通学定期補助（継続）	1,000 千円
○多可町地域公共交通計画策定事業補助金（継続）	4,000 千円

◎防犯事業（拡充） 14,776 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 16 諸費〕

地域安全推進協議会、西脇多可防犯協会等と連携し、安全安心なまちづくりを目指します。地域のニーズに応じ防犯灯・防犯カメラを設置し、犯罪の未然防止と歩行者の安全確保を図ります。

☆豊部バイパスに係る通学路防犯灯設置工事（継続） 2,100 千円

◎消費者対策事業（継続） 2,108 千円

〔7 商工費 1 商工費 4 消費安定費〕

消費者相談を気軽に受けられる体制を作り、業者との情報格差から生じる消費者トラブルの救済をするとともに、複雑・多様化する被害の未然防止や被害拡大の防止に努め、安全安心な住民生活の実現を目指します。

また、推進交付金を活用し、継続的に啓発活動や相談員の研修参加支援を行い、弁護士等の有識者を活用した相談対応力を強化します。

◎北はりま消防組合負担金（継続） 348,607 千円

〔9 消防費 1 消防費 1 常備消防費〕

多可町、西脇市、加西市、加東市で組織する北はりま消防組合に負担金を納付し、消防・救急体制の充実強化を図ります。

◎消防団員手当の支給（継続） **3,832 千円**

〔9 消防費 1 消防費 2 非常備消防費〕

若者の町外流出や就業形態の多様化に伴い、消防団員の減少が加速化する中、各団員の出勤状況に連動した「出勤手当」の支給により処遇改善を図り、団員の確保に努めていきます。

◎消防団員報酬の増額（拡充） **23,834 千円（総額）**

〔9 消防費 1 消防費 2 非常備消防費〕

消防団員報酬及び災害時出勤報酬を増額し、団員の処遇改善を通じて地域防災力の維持向上を図ります。

◎消防団員準中型免許取得補助事業（継続） **1,200 千円**

〔9 消防費 1 消防費 2 非常備消防費〕

自動車運転免許制度の改正により新規取得の普通免許で運転できない 3.5t以上の消防車保有の部の消防団員に対し、準中型免許取得にかかる補助金を交付します。

◎消防団員自家用車損害保険（継続） **680 千円**

〔9 消防費 1 消防費 2 非常備消防費〕

災害時等に自家用車で出勤する団員のために損害保険を設定し、処遇の改善を図ります。

◎消防施設整備事業（拡充） **21,544 千円**

〔9 消防費 1 消防費 3 消防施設費〕

消防施設整備計画及び集落要望に基づき、消防団が所有する老朽化や性能低下の著しい小型動力ポンプや消火栓資機材を更新することにより、地域の消防力の向上を図ります。

※ 小型動力ポンプ 1 台、消火栓用ホース 480 本

◎災害対策事業（継続） **11,018 千円**

〔9 消防費 1 消防費 5 災害対策費〕

災害発生時における迅速な応急対策活動を実施するため、防災施設の維持管理及び食糧等の備蓄体制整備を計画的に行います。

また、避難行動要支援者名簿の集落への提供に向けた調整を行います。

☆防災行政無線処理用電子機器更新事業（新規） **23,381 千円**

〔9 消防費 1 消防費 5 災害対策費〕

耐用年数を迎える防災行政無線処理用電子機器について予防保守の観点から更新を行います。

◎空き家対策事業（継続） **16,578 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 6 企画費〕

人口減少及び少子高齢化で空き家の増加が社会問題化しているため、空き家等に関連する施策を総合的かつ計画的に推進し、公共の福祉の増進と地域の振興に寄与します。

また、移住ニーズに柔軟かつタイムリーに応え、空き家の利活用を促進するために空き家バンクの運営を外部委託し、その取り組みを強化していきます。

○空き家活用支援・古民家再生促進支援事業	9,330 千円
○中古住宅購入助成事業	2,000 千円
○老朽危険空き家除却支援事業	1,332 千円
○空き家バンク運営事業	2,500 千円

◎地籍調査事業（継続） **87,700 千円**

〔6 農林水産業費 1 農業費 4 農地費〕

国土調査法に基づく地籍調査は、土地の開発及び保全、並びにその利用の高度化に資するとともに地籍の明確化を図ることを目的とします。それにより土地の権利の保護及びあらゆる測量の手間と費用の節減、土地の境界紛争の予防等の事業効果を生むとともに、公租公課等の負担の公平化を図ることができます。

※新規地区：曾我井（平地部）、俵田・赤坂（平地部）、仕出原（山林部）

◎道路新設改良事業（継続） **10,000 千円**

〔8 土木費 2 道路橋梁費 2 道路新設改良費〕

経済、物流をはじめとする近隣市町との交流促進道路や、日常生活と密接した道路を新設改良整備することで、町民皆さんの利便性向上と安全確保に努めます。

※狭あい道路整備事業

◎交通安全施設整備事業（継続） **20,000 千円**

〔8 土木費 2 道路橋梁費 3 交通安全施設費〕

登下校中の児童等が被害を受ける大きな事故が多発している状況を受け、通学路の緊急合同点検が義務づけられました。その点検に基づき必要な箇所について安全対策工事を行います。

※通学路安全プログラム対策工事（歩道・道路改修、区画線設置等）

◎道路維持管理事業（継続） **186,675 千円**

〔8 土木費 2 道路橋梁費 1 道路維持費〕

各路線の通行量や老朽度合いを考慮しながら舗装修繕を中心とした維持管理を進め、通行の安全を図ります。

◎橋梁維持管理事業（継続） **50,000 千円**

〔8 土木費 2 道路橋梁費 4 橋梁維持費〕

近接目視による点検を行い、点検結果により、橋梁の修繕を行い通行の安全を図ります。

※道路橋定期点検業務委託

※寺所橋橋梁補修工事

☆県単治山事業（新規） **21,000 千円**

〔6 農林水産業費 2 林業費 2 林業振興費〕

土砂災害特別警戒区域内の保安林部分である加美区棚釜公民館及び民家の裏山について擁壁や落石防護柵の整備などの安全対策工事を行います。

☆県単急傾斜地崩壊対策事業（新規） **6,000 千円**

〔8 土木費 1 土木管理費 1 土木総務費〕

県事業で実施される安全対策工事について事業費負担（10%）を行います。

◎河川清掃美化事業（拡充） **6,000 千円**

〔8 土木費 3 河川費 1 河川総務費〕

良好な河川環境維持のため集落の皆さんのお世話になりながら県事業として実施しています。安全かつ省力化に配慮しながら作業していただけるよう本年度から補助金を増額して実施します。

◎河川土砂撤去事業（継続） **10,000 千円**

〔8 土木費 3 河川費 2 河川改良費〕

昨今の豪雨災害の激甚化や河川氾濫の頻発を踏まえ、危険箇所を解消できるよう河川の土砂撤去を行います。

3 働く場が充実し、地域の魅力が高まるまち

◎まち・ひと・しごと創生本部事業（拡充） 5,280 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 6 企画費〕

第 2 期多可町総合戦略に基づき、外部委員により地方創生事業の効果を検証します。また、デジタル化への取り組みを盛り込むと共に計画期間を延長する改定を行います。

◎ヘルスケア産業推進事業（継続） 7,437 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 17 地方創生費〕

地域住民の健康増進及び町外からの交流人口の増加を図るため、地域資源を活用した健康ウォーキングによる健康保養地事業と、多可町産アロマオイルを活用した多可町らしい認知症予防教室に取り組みます。

○健康保養地事業（継続） 7,137 千円

定期的なウォーキングプログラムの実施、ウォーキングコースの整備やガイドの養成、健康増進プログラムの構築、ヘルシーメニュー等の提供を、一般社団法人多可の森健康協会および森のホテルエーデルささゆりと協働して行います。

○認知症予防教室事業（継続） 300 千円

多可町産ラベンダーオイル等を活用した認知症予防教室を開催し、健康保養地事業等とも連携しヘルスケア産業への展開に寄与します。

◎地域ブランド推進事業（継続） 13,750 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 17 地方創生費〕

町が有する魅力ある地域資源について町内外に情報発信を行い、「地域ブランド」を全国に発信し、地域ブランドを核とした既存産業の活性化、新たな産業・雇用の創出、魅力的なまちづくりの発信による知名度アップ、その効果によるまちの賑わい、移住・定住の促進を図ります。

○敬老の日プレゼント事業（継続） 1,200 千円

「敬老の日プレゼント事業」の全国展開に向け取り組みを進めます。

○多可町定番お土産開発事業（継続） 600 千円

京都橘大学と連携して多可町ならではの定番のお土産となる商品開発を行います。

○タウンプロモーション事業（継続） 3,000 千円

移住希望者への認知度向上やふるさと納税への誘導を図るためネット等を活用したプロモーションを行います。

☆万博推進事業補助金（新規） 2,700 千円

2025 年に開催される大阪・関西万博に向けたフィールドパビリオンへの展開

や、万博を起点にした観光誘客、地域創生事業の推進を図ります。

○山田錦発祥のまち発信事業（拡充）...5,000千円

日本一の酒造好適米である「山田錦」の発祥のまちとして、その名を全国に発信し、地域ブランドである山田錦の安定した出荷量、更なる品質向上により地域の活性化を図ります。

多可町ゆかりの蔵元の協力による試飲会イベント「多可町日本酒フェスタ 2023」の開催や「新規村米制度」に向けた活動助成などを行います。

◎地域おこし協力隊事業（継続） 34,316 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 6 企画費〕

都市から農村への人口流動を目的に、定住と起業を目指した地域おこし協力隊を受け入れ、会計年度任用職員として雇用しながら最長3年間地域活性化を担うために活動を行います。本年度は3名が任期満了となり1名の募集を行います。

また、任期満了を迎えた隊員の町内での起業に対して補助金により支援を行います。（主な活動状況 4/1 予定）

※多可町版地域商社の運営支援	3名
※空き家の利活用と移住定住等の支援	1名
※播州織の技術と商工観光、地域情報の発信	1名
※道の駅「杉原紙の里・多可」駅長	1名
※多可町魅力発信事業の運営支援	1名

◎友好町 映えばえプロジェクト事業（継続） 900 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 6 企画費〕

友好交流町の福井県若狭町と鳥取県若桜町と連携して、婚姻届を提出したご夫婦、金婚を迎えられたご夫婦に各町の名所等を訪れてもらい町の活性化に繋がります。

◎ふるさと多可町応援事業（拡充） 169,234 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 11 地域振興費〕

多可町のまちづくりを応援する方の気持ちの受け皿として「ふるさと多可町応援基金」への寄附PR事業で、町外にお住まいの多可町出身者の方や多可町に縁のある方、多可町の自然や歴史を愛する方へ同制度の趣旨をPRし、広く寄附を募ります。

○地域商社特産品販路開拓・人材育成委託料（継続）...15,600千円

エアレーベン八千代を拠点にラベンダー、杉原紙等地域の特産品を活用したパッケージ商品やギフト商品の開発、新商品の開発、「敬老の日」にちなんだ長寿の祝いシリーズのブランド化、カタログの作成、効果的な広告の実施、さらには独自のECサイトの作成などの取り組みを行いふるさと納税額の増加を図るとともに若手

が育つ人材育成も行います。

◎商工振興一般事業（拡充） 94,511 千円

〔7 商工費 1 商工費 2 商工振興費〕

町内の産業振興の更なる発展と地域の活性化を、商工会等と連携しながら目指します。

○資金融資制度・利子補給制度（継続） 47,400 千円

産業振興のため、商工会や金融機関と連携しながら融資制度等の支援を行うことで、中小企業の活性化と経営体質の強化を図ります。

○商工業振興事業（継続） 31,500 千円

多可町商工会が行う小規模事業者の経営や技術の改善発達への助言、指導及び商工業の振興、安定を図る事業に対し支援を行うことにより、町内事業者の振興と地域経済の発展を目指します。

○（公財）北播磨地場産業開発機構支援事業（継続） 2,100 千円

（公財）北播磨地場産業開発機構が実施する地場産業振興のための各種事業に対し助成することにより、地域経済の基盤強化を促進します。

○ふれあいまつり実行委員会補助（継続） 5,800 千円

地元産業の情報発信および町内の物産、特産品を展示・販売し、それぞれの地域の良さを見直し、お互いの地域を知ることのできる交流の場とするとともに、地域経済の活性化を図り、産業の賑わいと消費意欲の喚起を行い、都市と農村の交流の場を提供し、こころ豊かなまちづくりを目指します。

○創業・起業支援事業（継続） 1,466 千円

地域活性化には、創業による新たなビジネス等を創造し、経済の新陳代謝を図る必要があります。町内で創業・起業を推進するためセミナーの開催や、創業・起業を目指す方への支援を行います。

○特産品開発・販路開拓支援事業（継続） 1,700 千円

観光の振興を図るため、地域資源や地域特性を活かした魅力ある特産品づくりを支援します。また、中小企業の振興を図るため、見本市等に出展するなど販路開拓への取り組みについても支援します。

◎結婚応援事業（継続） 3,800 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 6 企画費〕

結婚の意思がありながらも結婚に至っていない方を応援するため、町内事業所、店舗等と連携しながら、出会いの場の提供や各種経済的支援を行います。

○結婚新生活支援事業（継続） 2,100 千円

若者世代の結婚が、それぞれ希望する年齢でかなえられるよう、結婚に伴う経

済的負担を軽減するため、住宅取得費用や新居の家賃、引越し費用など新生活のスタートアップに係る費用の一部を助成し、新生活を支援します。

○あったか結婚お祝い金交付事業（継続）..... 1,000 千円

若者世代（夫婦の合計年齢が 80 歳未満）がご結婚された際にお祝い金（10 万円）を支給します。

◎移住定住促進事業（継続）..... 23,083 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 6 企画費〕

自然豊かで魅力ある町の情報を発信し、多可町への移住定住を促進します。定住推進課をハブとして各集落の移住定住相談員や先輩移住者、空き家バンクを運営する地域商社RAKUなどと連携しながら町内外への広報及び町民の理解を深めるとともに、子育て・若年世代への住宅に関する支援など、包括的な施策を行います。

☆移住サポーターによるガイダンス（新規）..... 800 千円

多岐にわたる移住相談について、先輩移住者や地元住民など様々な生活様式で過ごされている方々の協力を得ながら相談者の希望に添ったオーダーメイドでの対応を行える体制づくりに努めます。

○あったか家族多世代住宅助成事業（拡充） 8,230 千円 【町単独助成】

若者世代や子育て世代が、多可町に住む親元の隣接地等で住宅を新築、増築、改築することを支援し、支え合いながらの居住を支援し、定住人口の増加を図ります。本年度から助成対象を拡大しきめ細やかな支援を行います。

○住宅リフォーム助成事業（拡充）..... 4,000 千円 【町単独助成】

安心して住み続ける住環境を目指し、住宅機能の維持や長寿命化対策に対し助成します。本年度から補助額の上限を 5 万円から 10 万円に増額して実施します。

☆三世代同居対応型改修工事推進事業（新規）..... 2,700 千円

家族の支え合いにより子育てしやすい環境の整備につながる三世代同居に対応した住宅改修工事に対して補助金を交付します。

○住宅ローン利子助成事業（継続）..... 2,013 千円 【町単独助成】

兵庫県信用組合との包括地域連携協定を踏まえ、町内に居住する若者・子育て支援策として住宅ローン利用者への利子補給を行います。

○豊かな自然環境を利用した幼児教育等組織支援事業（継続）..... 1,000 千円

多様な子育て環境をつくり、定住人口の増加と地域活性化を図るため、森のようちえんの運営を支援します。

◎住宅管理事業（継続） **48,129 千円**

〔8 土木費 5 住宅費 1 住宅管理費〕

住宅マスタープランに基づき、住宅の適正な維持管理に努めると共に、公営住宅等長寿命化計画に沿って改修、修繕を行います。

本年度から施設の維持管理業務について民間事業者に委託することでスケールメリットやノウハウを活かした業務の効率化とサービスの向上を図ります。

◎ふるさと多可町で開花応援奨学金返還支援事業（継続） **1,900 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 6 企画費〕

町内に住所登録があり居住する意思のある若者に対して、高校・大学等の在学中に貸与を受けた奨学金等の返還額の一部を補助することによりUIターンを促し、若者の定住と地域の人材確保を図ります。

（前年度の奨学金等返還額の1/2（年額12万円上限）、最長5年）

◎杉原紙研究所事業（継続） **22,726 千円**

〔7 商工費 1 商工費 2 商工振興費〕

3つの発祥の一つである杉原紙は、歴史上でも名紙として謳われている和紙の一つです。この歴史と伝統を誇る杉原紙を多可町民の誇りとすべく、技術の継承と生産力の向上に努めます。

◎企業誘致事業（継続） **1,418 千円**

〔7 商工費 1 商工費 2 商工振興費〕

県やサポートセンター等の協力を得て、企業誘致を進めるとともに、企業進出、規模拡大事業に関して優遇措置を適用します。

◎観光一般事業（継続） **6,356 千円**

〔7 商工費 1 商工費 3 観光費〕

多可町の観光資源を広くPRし多可町への観光客の更なる誘致を推進するために、町外のイベント等に出向くとともに、観光関連機関と連携を図ります。

◎道の駅維持管理事業（継続） **15,524 千円**

〔7 商工費 1 商工費 3 観光費〕

町内各種特産品の販売、農産物の流通の確保による地域産業の振興及び都市と農村の交流による町の活性化を図ります。指定管理者制度を導入し、住民サービスの向上を図ります。

☆エーデルささゆり改修事業（新規） **25,900 千円**

〔6 農林水産業費 1 農業費 6 農業施設費〕

健康保養地事業の拠点である森のホテル「エーデルささゆり」について厨房や貯水槽の改修、厨房機器の更新など、適切にサービスを提供できるよう整備を行います。

☆風力発電設備等解体撤去事業（新規） **25,000 千円**

〔6 農林水産業費 1 農業費 6 農業施設費〕

旧農林業公園内にある風力発電設備の解体撤去工事を行います。平成 21 年 1 月に兵庫県から譲り受け運営していましたが、施設の老朽化が著しく修繕や維持にも多額の経費が掛かることから解体撤去するものです。

☆余暇村公園宿泊施設改修事業（新規） **3,500 千円**

〔7 商工費 1 商工費 3 観光費〕

北播磨地域のレクリエーションの拠点となる多可町余暇村公園においてレストランや宿泊機能を提供する「ココロン那珂」を快適に利用していただけるようトイレの改修工事を行います。

◎余暇村公園運営事業（継続） **20,943 千円**

〔8 土木費 4 都市計画費 2 公園事業費〕

子育て世代を中心に町内はもちろん近隣からも多くの方々がお越しになる、妙見山麓の拠点である余暇村公園を快適かつ安全に楽しんでいただくため適切に維持管理していきます。

今年度も妙見スカイローラーの計画的な修繕や遊具の整備により利用者皆さんのニーズに応えていきます。

4 地域主体で支え合い、助け合う健康で人にやさしいまち

◎地域共生社会づくり推進事業（継続） **3,566 千円**

〔3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費〕

「地域共生社会」の実現を推進するため、地域課題の解決力強化、公的支援の「縦割り」から「丸ごと」への転換を図る体制の整備等を目指した事業を展開します。

「コークゼミ・あったかは～とらいん」を継続開催するとともに、修了生の活躍の場を広げ、住民と協働したさらなる事業の推進・強化を図ります。

◎ふくし総合相談窓口事業（継続） **4,585 千円**

〔3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費〕

高齢者から子どもまで世代を問わず、複雑複合的な課題を抱える世帯等に対し、心くし総合相談窓口が調整役となり、地域の支援機関や庁内各課が連携して課題解決を図ります。

◎社会福祉協議会補助事業（継続） **54,765 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 1社会福祉総務費〕

多様な福祉ニーズに対応して社会福祉活動を促進するとともに、住民、ボランティア団体等と連携・協力して地域福祉の向上を図る活動を実施する多可町社会福祉協議会に対し、運営に係る補助金を交付します。

◎民生委員・児童委員活動事業（継続） **5,923 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 1社会福祉総務費〕

民生委員・児童委員として、社会奉仕の精神をもって常に町民の立場にたった相談や必要な支援制度等の見識を深めるため各種会議、研修会を実施して委員活動の充実を図ります。

◎水道料金・下水道料金使用料助成事業（継続） **3,408 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 1社会福祉総務費〕

低所得者、障がい者等の地域生活支援として、町内に在住する生活保護世帯、重度障がい者世帯、ひとり親世帯及び高齢者寝たきり世帯で住民税非課税世帯に対し、水道料金の基本料金及び下水道等使用料の基本使用料を助成します。

◎福祉タクシー券利用助成事業（継続） **10,820 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 1社会福祉総務費〕

満75歳以上の高齢者、要介護認定者及び障がい者等が利用するタクシー料金の一部を助成することにより、高齢者等の社会参加を促進し、福祉の向上を図ります。

※助成：1人に年間1冊（1枚500円券24枚綴り12,000円分）

※個人負担：1,000円

◎地域介護拠点整備事業（継続） **31,388 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 3老人福祉費〕

多可町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービス事業を実施しようとする法人に対し、当該施設の整備に要する経費や、事業を開始するために必要な経費を助成することで、地域における介護サービス等の提供体制の充実を図ります。

また、本年度は定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所開設時のサービス利用者

の不足に対応した運営補助を行うことにより新規参入を促進します。

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護整備費助成 5,940 千円

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護開設準備経費助成 14,000 千円

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者参入促進事業 11,448 千円

☆高齢者補聴器購入費助成事業（新規） 1,400 千円

〔3民生費 1社会福祉費 3老人福祉費〕

聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者の方に補聴器購入費用を助成し、その活用を促進することにより社会参加や交流を促し、閉じこもり防止や認知症予防を図ります。

◎敬老祝金支給事業（継続） 2,059 千円

〔3民生費 1社会福祉費 3老人福祉費〕

高齢者に対し、敬老祝金等を支給することにより、その長寿を祝福し、高齢者の福祉と敬老精神の高揚を図ります。

◎敬老会事業（継続） 12,358 千円

〔3民生費 1社会福祉費 3老人福祉費〕

○喜寿敬老会事業（継続） 2,130 千円

喜寿を迎えられる方を対象として町主催の敬老会を9月15日に開催します。

永年にわたり地域の発展に貢献されてきた高齢者の長寿を祝い、敬意と感謝の意を表すとともに、地域の福祉活動の推進を図ります。

○単位敬老会事業（継続） 10,228 千円

集落及び介護老人福祉施設等を運営する法人に対して、多可町敬老事業交付金を交付することにより、地域等において敬老事業を実施していただき、地域福祉活動の推進を図ります。

◎老人クラブ連合会助成事業（継続） 7,650 千円

〔3民生費 1社会福祉費 3老人福祉費〕

単位老人クラブや町老人クラブ連合会が、高齢者の生きがいと健康づくりのための多様な社会活動を通じ、老後の生活を豊かなものにするための活動や、子育て支援、地域における見守り活動、健康づくり等の活動強化のために補助金を支給します。

◎障害福祉対策事業（継続） 11,678 千円

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

障がい者が地域の中で暮らしていくためには、暮らし、仕事、教育や社会参加など

多くの面で支援が必要です。第6期多可町障がい者福祉計画及び第2期多可町障がい児福祉計画に基づき、障がい者の社会参加等を支援するため、自動車免許取得に係る費用の一部助成や関係団体の活動補助を実施します。

◎心身障害者（児）福祉年金給付事業（継続） **15,774 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

身体障害者（児）、知的障害者（児）及び精神障害者（児）の生活の向上と福祉の増進のため、福祉年金を支給します。

☆第4期多可町障がい者基本計画等の策定（新規） **5,562 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

障害者基本法第11条及び障害者総合支援法第88条の規定に基づき、第4期多可町障がい者基本計画及び第7期多可町障がい者福祉計画（第3期多可町障がい児福祉計画を含む。）を策定し、サービス提供体制の更なる充実を図ります。

◎障害福祉サービス等給付事業（継続） **465,874 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

障がい者が可能な限り身近な地域で日常生活や社会生活を営むための支援として、生活介護や居宅介護、また、自立のための支援として就労支援や自立訓練などの自立支援サービスを給付します。

○放課後等デイサービス事業所新規開設支援事業（継続） **1,800 千円**

町内でサービスが提供されていない通常の放課後等デイサービス事業所について、その新規開設を支援し、サービス提供につなげることにより、障がい児の支援体制の強化を図ります。

◎自立支援医療等給付事業（継続） **31,284 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

障がい児や障がい者が手術等の治療により、その障がい除去・軽減されることが期待できる医療を実施する場合の一部負担を「育成医療」「更生医療」として給付します。

◎地域生活支援事業（継続） **39,269 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

地域での生活の自立を支援するため、状況に応じ柔軟かつ効率的、効果的なサービスを提供します。ガイドヘルパーによる移動支援や障がい児タイムケア事業、また聴覚障害者の社会参加を促進するために、手話通訳者等の派遣事業、手話通訳者養成の

講習会等を開催します。

◎障害児通所等給付事業（継続） **20,437 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

障がい児が身近な地域において、保育や就学ができるよう支援するため、児童発達支援や放課後等デイサービス、障がい児相談支援等のサービスを給付します。

◎障害者福祉医療助成事業（継続） **13,500 千円** 【町単独助成】

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

県の補助対象者に加えて、身障手帳3級、療育手帳B1・B2をお持ちの方を町が独自に助成し（自己負担を除く）、福祉の増進を図ります。（所得制限あり）

◎高齢障害者福祉医療助成事業（継続） **10,150 千円** 【町単独助成】

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

県の補助対象者に加えて、身障手帳3級、療育手帳B1・B2をお持ちの後期高齢者医療の方を町が独自に助成し（自己負担を除く）、福祉の増進を図ります。（所得制限あり）

☆みどりの家空調設備改修事業（新規） **10,188 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

老朽化により不具合が頻発している空調設備を更新し、安心して快適に利用できる施設として整備を進めます。

◎乳幼児等福祉医療助成事業（継続） **15,470 千円** 【町単独助成】

〔3民生費 2児童福祉費 7児童福祉費〕

乳幼児等（0歳児～小学3年生まで）に係る医療費について、県基準の自己負担を町が独自で助成することで無料化を実現し、福祉の増進を図ります。

受給対象者に係る所得制限を無くし、支援の対象を広げています。

※受給対象者：町内に住所を有する乳幼児等の保護者（所得制限なし）

◎こども福祉医療助成事業（継続） **33,470 千円** 【町単独助成】

〔3民生費 2児童福祉費 7児童福祉費〕

こども（小学4年生～高校3年生まで）に係る医療費について、県基準の自己負担を町が独自で助成することで無料化を実現し、福祉の増進を図ります。

対象となるこどもを高校3年生にまで拡大し、所得制限もなくすことにより支援の対象を広げています。

※受給対象者：町内に住所を有するこどもの保護者（所得制限なし）

◎公費医療自己負担助成事業（継続） **422 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 7児童福祉費〕

0歳児から中学3年生までの福祉医療受給対象者について、国の公費負担医療制度の受給者証を使用して診療を受けた際に生じる自己負担を町独自で助成し、安心して子育てができる環境整備を図ります。

◎自殺対策強化事業（拡充） **2,152 千円**

〔3民生費 1社会福祉費 5障害福祉費〕

近年、自殺者数は減少傾向ですが、単年だけでなく経年的に状況を確認しつつ、自殺の背景を可能な範囲で検証するとともに、ゲートキーパー研修やひきこもり相談にも取り組みます。

「ひきこもりの居場所事業」についても、引き続き実施いたします。

◎地域医療対策事業（継続） **66,400 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 1保健衛生総務費〕

在宅療養支援病院である多可赤十字病院の医師の確保対策及び運営支援を行い、地域医療の確保に努めます。

◎私的二次救急医療機関助成事業（継続） **2,860 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 1保健衛生総務費〕

救急受け入れ体制を確保するため、私的二次救急医療機関の大山記念病院が行う救急患者の受け入れを支援します。

◎新型コロナウイルスワクチン接種事業（継続） **85,723 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 2予防費〕

新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種を行うことにより、新型コロナウイルス感染症による重症化予防等に努めます。

◎成人風しん抗体検査・予防接種事業（継続） **1,458 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 2予防費〕

3年間の時限付き事業がさらに3年間延長され、45歳から61歳の男性を対象に風しん抗体検査を実施し、必要な人には予防接種を無料で実施します。

◎子宮頸がんワクチン接種事業（継続） **24,608 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 2予防費〕

平成 25 年 6 月から 9 年间接種が見合わせとなっていた子宮頸がんワクチンについて、令和 4 年 4 月から積極的に勧奨することとなりました。これを受け、定期予防接種対象者に加え、この間に接種機会を逃した方にもキャッチアップ接種対象者として時限的に勧奨していきます。

◎医療用ウィッグ等購入補助事業（継続） **220 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 5健康づくり事業費〕

がん患者の治療と就労の両立及び療養生活の質の向上に向け、治療による外見の悩みに対して支援し、がんになっても前向きに暮らし続けることができるようにします。

補助対象：医療用ウィッグ、乳房補整下着、人工乳房

5 子どもの元気な声があふれ、生涯にわたり笑顔で暮らせるまち

◎アスパルきっずの運営（継続） **2,340 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 6母子保健事業費〕

妊娠期から子育て期まで、切れ目なく支援を提供するための拠点としてアスパルきっずを設置、専任保健師 1 名を配置し、母子健康手帳の交付や妊産婦訪問、新生児訪問等をはじめとして、きめ細やかな相談支援等を行います。

○子育て支援アプリの提供（継続） **264 千円**

成長記録や予防接種管理などの母子手帳機能をはじめ、イベント・教室の案内など子育てに役立つ機能を搭載し、楽しみながら使うことができる子育て支援アプリを提供し、子育てをサポートします。

◎小児インフルエンザ予防接種助成事業（継続） **3,780 千円** **【町単独助成】**

〔4衛生費 1保健衛生費 2予防費〕

生後 6 か月から中学生までを対象に、インフルエンザ予防接種にかかる費用の一部を助成します。※ 2,000 円 / 1 回

◎新生児聴覚検査費助成事業（継続） **638 千円** **【町単独助成】**

〔4衛生費 1保健衛生費 6母子保健事業費〕

聴覚の問題は、早期に適切な支援を開始することで、コミュニケーションの形成や言語発達の面で大きな効果が得られます。早期発見・早期治療を目指し、新生児に対する聴覚検査の費用を助成します。

◎妊産婦健康診査費助成事業（拡充） **9,055 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 6母子保健事業費〕

妊婦がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えるとともに、出産後間もない時期の産婦の心身の状態を把握し、切れ目のない支援を行うために健康診査が重要であることから、妊産婦健康診査費助成を行い母子の健康管理に役立てます。

また、令和 5 年度より低所得の妊婦に対し、経済的負担軽減のために妊婦健診初回産科受診料を助成します。

◎不妊・不育症治療費助成事業（継続） **400 千円**

〔4衛生費 1保健衛生費 6母子保健事業費〕

特定不妊治療に要する費用の一部と不育症の治療に要する医療費の一部を助成します。

◎ファミリーサポートセンター運営事業（拡充） **3,090 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

子育ての手助けをして欲しい人と、お手伝いができる人をつなぐセンターを運営し、子どもの預かりや送迎などの支援を地域の支え合いにより展開し、子育て家庭の負担の軽減を図ります。

また、ひとり親家庭の利用、妊婦・乳幼児健診時の利用、兄弟姉妹の同時利用の場合の利用料の半額助成を 2 人目以降の不妊治療時の利用にも拡大します。

◎子育てふれあいセンター運営事業（拡充） **5,902 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 3子育てふれあいセンター運営費〕

子育て中の親子の交流等を促進する支援拠点を運営し、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和するため、「アスパルきっず」とも連携しながら、子どもの健やかな育ちを促進します。移住転入してこられた子育て世代の保護者等への支援として、子育てコンシェルジュサポーターを創設し役立つ情報の提供に努めます。

◎子育てふれあいセンター利用者支援事業（継続） **6,405 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

育児不安を軽減し、子育てに関する相談体制の充実を図るため、子育てふれあいセンターに「子育てコンシェルジュ」を配置し、「アスパルきっず」とも連携しながら、子育て支援と母子保健の両面から、当事者に寄り添った包括的な子育て支援を行います。

◎保育料軽減事業（継続） **4,800 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

ひょうご保育料軽減事業により、第1子から保育料を軽減します。

月額 5,000 円を超える額について、第1子は保育料の 1/2 と 10,000 円の低い方を限度に、第2子及び第3子以降は保育料の 1/2 と 15,000 円の低い方を限度に助成します。（所得制限あり。第1子・第2子は県と町で 1/2 ずつ負担、第3子以降は県負担。）

◎認定こども園等に係る主食費助成金（継続） **2,448 千円【町単独助成】**

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

認定こども園等に主食費を支払っている満3歳以上児の保護者又は主食（ごはん等）を持参している児童の保護者に1名あたり月額 600 円を限度に助成を行い、子育てを支援します。

◎障害児保育事業補助金（継続） **26,460 千円 【町単独助成】**

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

障害児（特別児童扶養手当対象者・身体障害者・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・前記と同等程度の障害を有する児童）に加配保育士等の配置を求めることにより、認定こども園等での集団生活において、より障害児保育の充実を図れるよう、受け入れ法人に対して支援を継続します。

☆一時預かり利用者負担軽減事業補助金（新規） **216 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

保育所等を利用していない家庭が地域の子育て支援機関につながり、必要に応じて支援を受けることで、保護者の子育てに関する心理的・身体的負担を軽減するため、所得の低い世帯や支援が必要な児童がいる世帯等における一時預かり事業の利用者負担を軽減します。

◎幼児教育・保育の充実（継続） **637 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 1児童福祉総務費〕

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

町内5つの認定こども園で幼児教育・保育の一層の充実を図ります。幼児教育研修事業では、各こども園が専門講師を招き行う研修に対して助成します。また、より専門性の高い研修として保育士等キャリアアップ研修を実施します。

「多可町教育・保育共通カリキュラム（0歳～5歳児）」に基づいて、発達に応じた教育・保育を行えるよう支援します。

幼小の架け橋期のカリキュラム開発会議を設置し、認定こども園と小学校との架け橋期のカリキュラムの検討・開発を進めていきます。

◎病児保育事業（継続） **8,051 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

就労等からやむを得ず病気の子どもを看ることができない保護者を支援するため、病児保育事業を継続し子育て世代を応援します。また、病児の預かりに加え、保護者向け学習会の開催や認定こども園への巡回指導なども行います。

◎専門医による健診の充実（継続） **870 千円** 【町単独助成】

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

町内5こども園で西脇市多可郡医師会の協力を受けて実施している5歳児の眼科検診、耳鼻科検診に対して助成します。

◎認定こども園への助成（継続） **9,000 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

町内5こども園が実施する保育体制強化事業に対して助成します。

◎通園バス運営費補助金（継続） **6,000 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 1児童福祉総務費〕

通園バスを自園運行している中区の3こども園の通園バス運営事業に対して補助対象経費の2分の1、200万円を上限に助成します。

☆通園バス購入費補助金（新規） **7,000 千円**

〔3民生費 2児童福祉費 1児童福祉総務費〕

認定こども園が通園用バスを購入する際、その費用の3分の2を助成し運営を支援します。

◎在宅等育児手当（拡充） **8,040 千円** 【町単独助成】

〔3民生費 2児童福祉費 2児童措置費〕

満1歳から満3歳になった年度末までの乳幼児を日中在宅で育児されている保護者等に月額1万円を助成し、家庭での育児に対して支援を行い、保護者が希望する子育てのあり方の選択肢を広げるとともに、保育と在宅育児の子育てを地域全体で支援していきます。

◎産前産後ヘルパー派遣事業（継続） **300 千円** 【町単独事業】

〔3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費〕

妊娠期から出産後において、育児や家事を行うことが困難で、日中の支援者がいない家庭にヘルパーを派遣し、援助を行うことで、安心して出産・育児ができるよう支援します。

◎出産・子育て応援交付金事業（継続） **9,066 千円**

〔4 衛生費 1 保健衛生費 6 母子保健事業費〕

妊娠期から子育て期まできめ細かく関わることで、全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産や子育てができるように伴走型支援を行うと共に 10 万円（妊娠期：5 万円、子育て期：5 万円）の経済的支援を行います。

◎児童館事業（継続） **12,832 千円**

〔3 民生費 2 児童福祉費 4 児童館運営費〕

次代を担う子どもたちが、健やかに育つための環境づくりに向けて、健全な遊び場と機会を提供し、その健康を増進するとともに、情操を豊かにすることを目的とします。

◎学童保育事業（継続） **53,993 千円**

〔3 民生費 2 児童福祉費 5 学童保育費〕

共働き家庭など留守家庭の小学6年生までの児童に対して、学校の余裕教室や児童館等で、放課後等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全育成を図ります。

◎奨学金（ハートフル学業支援金）事業（拡充） **3,240 千円** 【町単独助成】

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

高等学校に在学する生徒のうち経済的理由によって修学困難な生徒に対し、教科用図書の購入等に必要な学業支援金（月 6,000 円）を給付します。物価上昇などを考慮し本年度より給付額を増額して実施します。

☆小学校入学あったか祝金事業（新規） **7,000 千円** 【町単独助成】

〔3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費〕

次世代を担う子どもたちの健やかで生き生きとした成長を応援するとともに子育てに係る経済的支援を図るため、小学校入学時にお祝い金（5 万円）を贈ります。

☆白川良一高校入学支援金事業（新規） **3,200 千円【町単独助成】**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

高等学校に進学する生徒のうち経済的理由によって修学困難な生徒に対し、入学時に必要となる費用の一部（8 万円）を助成し、進学を支援します。白川教育生活支援基金を活用して実施します。

◎就学援助事業（拡充） **22,912 千円**

〔10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費〕〔10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費〕

経済的に就学困難な児童生徒の保護者の負担を軽減し、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、学用品や学校給食費など教育に係る費用の一部を助成します。

物価上昇などを考慮し、新入学学用品準備費（中学校）について 63,000 円に増額します。

◎教育の質を高める「働き方改革」の推進（拡充） **5,498 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

町内全ての小中学校で「統合型校務支援システム」を活用し、教職員の校務負担の軽減を進めています。また、一人一人の多様な情報を一元的に管理・共有する「個人カルテ」機能をさらに活用し、個々の子どもに応じたきめ細かな教育を進めます。

本年度は中学校への採点システムの導入により、教員の負担軽減と指導の効率化を図ります。

◎スクール・サポート・スタッフ配置による「働き方改革」の推進（継続） **4,454 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

「スクール・サポート・スタッフ」を配置し、全ての小中学校に、教員に代わって掲示物の作成やプリントの印刷、提出物の点検等を行う体制を整備し、教員が学習指導や生徒指導に専念できる環境を整備することにより、学校における働き方改革を推進します。

◎いのちと人権を守る教育（継続） **2,880 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

子どもたちの心に響く道徳教育を推進するため、道徳科の授業はもとより、教育活動全体を通して、子どもたちの自己肯定感を高め、他者への理解や思いやりを育みます。コロナ禍において子どもたちの心のケアが求められる中、全ての小中学校で年に3回、ストレスチェックを行うとともに、リラクゼーションなどストレスの対処法や

コミュニケーション能力、相談・支援を求める力等のソーシャルスキルを体系的・系統的に学ぶ「多可町心の健康教育」に取り組みます。

人権を守ることの重要性やいじめの法律上の扱い等について、兵庫県弁護士会との協定に基づき、各校にスクールロイヤーを派遣します。

◎学力向上事業（継続） 1,757 千円

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

〔10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費〕

〔10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費〕

「第2期多可町学力向上3か年計画（2021～2023年度）」に基づき、各学校で具体的な学力向上プランを策定し、組織的に学力向上に取り組みます。学校経験が豊富な有識者を「多可町学力向上推進アドバイザー」に任命し、全国学力・学習状況調査及び全国規模の学力テスト（小学1年生～中学2年生）の結果を評価・分析するとともに、校内研修にも積極的に派遣し、授業改善に生かすなど教育の質を高めめます。

また、一人一台端末で、小中学校に導入した学習ドリル教材を活用し、個別最適化された学習を進めていきます。

◎多可町がんばりタイム事業（継続） 1,214 千円

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

放課後や長期休業中（春休み）に、退職教員や地域人材を指導者として活用し、教科の到達目標に向けて各学校で補充学習を行い、子どもたちの基礎学力の向上を図ります。

また、一人一台端末に導入された学習ドリル教材を活用し、個別最適化された学習を進めます。

◎GIGAスクール推進事業（継続） 13,784 千円

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

ICT支援員の配置に加えGIGAスクールサポーターの導入を行い、1人1台端末をはじめとしたICTを活用した学習活動を促進するとともに、不登校児童生徒や病気療養児等への学習指導にも積極的に活用します。また、安心して情報社会で活動を行うために必要な情報モラルを身につけるために、ネットモラル教材を導入します。

また、1人1台コンピュータは動産保険に加入し破損等に備えています。

◎英語教育充実事業（継続） 16,343 千円

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

〔10 教育費 1 教育総務費 4 外国青年招致事業費〕

国際化が進み、グローバルな人材育成が求められる中、各中学校に配置するALTに加え、英語が堪能な地域人材を配置し、小学校低学年からネイティブスピーカーと触れ合う機会を増やし、実践的なコミュニケーション能力の育成を図ります。

◎英語検定受験料補助事業（継続） **256 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

子どもたちの英語力及び学習意欲の向上を図ることを目的として、実用英語技能検定（3級以上）を受験する子どもの保護者に対して受験料の2分の1を補助します。

◎学習支援員等の配置による学力向上事業（継続） **10,115 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

全ての小学校に、抽象的・論理的な思考を必要とする学習が一層増加し、躓きやすいとされる小学3年生を対象として「学習支援員」を配置し、チームティーチングなど学力向上に向けた授業支援を行います。

◎部活動指導員配置事業（継続） **1,718 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

生徒数の減少に伴う教員の減少により、部活動の顧問を置くことが難しくなりつつあります。部活動を地域に移行する流れの中、部活動指導員の積極的な活用を進め、地域移行時の中心となる人材の育成・確保を図ります。

☆部活動地域移行事業（新規） **2,845 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

部活動の地域移行に向けて部活動地域移行コーディネーターや指導員を設置し、検討組織の立ち上げやモデル事業の実施を進めていきます。

◎コミュニティ・スクール推進事業（継続） **1,022 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

〔10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費〕

各小学校にコーディネーターを配置し、コミュニティ・スクールを推進することで学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支えます。

◎学校司書の配置（新規） **731 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 3 教育指導費〕

1名の学校司書を試行的に配置し、児童生徒の読書活動の推進を図ります。また、

導入効果を検証し、令和8年4月までに全小中学校への配置を目指します。

◎統合中学校開校準備委員会の運営（継続） **3,103 千円**

〔10 教育費 1 教育総務費 2 事務局費〕

◎統合中学校整備事業（継続） **18,876 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 5 財産管理費〕

生徒数が減少する中、3つの中学校を統合し適切な学校規模を維持することにより充実した学習環境を提供していきます。

本年度は準備委員会を運営し、学校統合に向けた準備を進めるとともに、用地の買収等を行います。

☆杉原谷小学校・春蘭の家改修事業（新規） **5,000 千円**

〔10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費〕

楮の刈り取りから皮むき、川さらしなど小学生の杉原紙づくりの拠点施設である春蘭の家について、屋根の葺き替え工事を行います。

☆中学校カラー印刷機の導入（新規） **2,630 千円**

〔10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費〕

学校と保護者、地域をつなげる「学校だより」を読みやすく発信力のある媒体にするとともに、教材やテストの視認性の向上、教職員の負担軽減を図るためカラー印刷機を導入します。

◎図書館運営事業（継続） **34,220 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 3 図書館費〕

貸出とレファレンスを中心に、図書館として町民の暮らしに役立つサービスを提供しながら、本との出会い、人との交流が生まれる生涯学習の拠点として運営を行い、「人づくり」「まちづくり」を進めます。

◎那珂ふれあい館事業（継続） **6,755 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 4 社会教育施設費〕

多可町の歴史、文化を体感し、学べる町内唯一の施設であるとともに、町外へも情報発信を行い、多可町の文化力の向上、郷土への誇り、愛着の醸成を目的とする事業を行います。

◎多可町文化財保存活用地域計画策定事業（継続） **5,712 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 6 文化財保護費〕

文化財保護法改正により、各都道府県による文化財保存活用大綱及びそれに基づいてつくられる市町村の文化財保存活用地域計画の文化庁による認定が制度化されたことを受け、町においても「多可町文化財保存活用地域計画」を策定し、継続性・一貫性のある文化財の保存・活用を促進するとともに、町の施策として明確に位置づけていきます。

☆文化財共同企画展開催事業（新規） **303 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 6 文化財保護費〕

北はりま定住自立圏事業として西脇市と共同で文化財の企画展を開催します。

◎おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展の開催（継続） **3,879 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費〕

おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展を開催し、敬老の日発祥のまち・多可町から感謝の気持ちを全国に向けて発信します。

閲覧しやすい環境とするためWEB上での展示にも取り組みます。

◎生涯学習まちづくりプラザ建設事業（拡充） **508,648 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 5 財産管理費〕

生涯学習に関する情報提供機能、学習スペースや交流機能、図書館機能などを備えた生涯学習を通じたまちづくりの拠点施設「多可町生涯学習まちづくりプラザ」を整備し、「生涯学び続けられるまち」の実現を目指します。

本年度は北アリーナの解体や造成、本体工事をはじめ用地買収などを行います。

☆生涯学習まちづくりプラザ運営事業（新規） **2,638 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 15 生涯学習推進費〕

生涯学習まちづくりプラザについて住民の皆さんに主体的に企画運営に関わっていただけの体制づくりに向けて生涯学習まちづくり委員会で検討を進めるとともに、シンポジウムやワークショップを開催し、施設のPRや意識啓発に努めます。

また、生涯学習に関するコーディネーター人材の育成に努めます。

◎生涯学習推進事業（継続） **1,459 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 15 生涯学習推進費〕

生涯学習推進協議会と生涯学習推進本部とが連携し、町民の生活に生涯学習が十分浸透するよう、町民一人ひとりが必要性を理解し、取り組む意欲を高められるよう普及

啓発に取り組みます。

◎ふるさと創造大学運営事業（継続） **1,270 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 15 生涯学習推進費〕

潤いのある豊かで充実した生活の創造をめざし、町民自らが企画運営にあたり、環境・情報・文化・健康・福祉など様々な生活課題に取り組み、自由な発想で「まちづくりの提案」を行っていただけるよう促進します。

◎文化振興一般事業（継続） **6,654 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 8 文化振興費〕

町民の文化活動を推進し、文化振興の向上に寄与するため「音楽祭・文化祭・芸能祭」を開催し発表と交流の場を設け、文化の香り高いまちをつくります。

◎文化会館一般事業（継続） **29,489 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 9 文化会館費〕

地域住民がより質の高い文化芸術にふれる機会を提供し、人との交流が生まれる文化芸術の拠点として住民主体で運営を行い、心豊かな人づくりを進めます。

◎文化会館維持管理事業（継続） **132,094 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 9 文化会館費〕

芸術文化で地域の活性化を図る、交流の舞台として、安全性と利便性等を高めるため、施設や機材等の修繕を計画的に行います。本年度は舞台吊物機構改修工事を行います。

◎文化会館舞台吊物機構改修事業（拡充） **97,860 千円**

☆ガルテン八千代テニスコート改修事業（新規） **7,995 千円**

〔10 教育費 6 保健体育費 2 体育施設費〕

老朽化している人工芝の張替修繕工事を行い、快適かつ安心してプレーしていただける環境づくりに努めます。

◎温水プール維持管理事業（継続） **19,992 千円**

〔10 教育費 6 保健体育費 2 体育施設費〕

町民の健康増進と心豊かな生活の醸成に寄与するため、指定管理者制度を導入して、温水プールの維持管理を行います。本年度は空調設備や屋上換気設備の改修を行います。

6 協働による自主自立のまち

◎議会ペーパーレス化事業（継続） 4,046 千円

〔1 議会費 1 議会費 1 議会費〕

〔2 総務費 1 総務管理費 12 情報通信管理費〕

タブレット端末で議案等を閲覧できる環境を整備し、議会運営においてペーパーレス化及び事務の効率化・省力化を図ります。

◎まちづくり推進事業（継続） 5,400 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 11 地域振興費〕

夏の風物詩となっている「ふるさとの夏まつり」開催し、花火や盆踊りを通じて町民のふれあいと世代間交流の場をつくります。

◎自主番組制作事業（継続） 31,225 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 12 情報通信管理費〕

たかテレビを通じて町民と行政が情報を共有し、開かれたまちづくりができるよう情報発信に努めます。また、町民参画による番組づくり等、時代に適合したサービスの充実に努めます。

◎各種証明書のコンビニ交付サービス（継続） 3,652 千円

〔2 総務費 3 戸籍住民基本台帳費 1 戸籍住民基本台帳費〕

マイナンバーカードを使って、全国のコンビニエンスストア等に設置されているキオスク端末（マルチコピー機）から「住民票の写し」や「印鑑登録証明書」などの各種証明書が簡単に取得できるサービスで、開庁時間内に役所に出向く必要を無くし利便性の向上を図ります。

◎かんたん窓口システムの運用（継続） 2,637 千円

〔2 総務費 3 戸籍住民基本台帳費 1 戸籍住民基本台帳費〕

マイナンバーカードを使って、申請書を記入することなく住民票、印鑑証明書、戸籍謄抄本、税証明書の交付申請ができる「かんたん窓口システム」を本庁と両地域局に設置し、利便性を向上させることでマイナンバーカードの普及と住民サービスの向上を図ります。

☆引越ワンストップサービス申請管理システムの運用（新規） 2,640 千円

〔2 総務費 3 戸籍住民基本台帳費 1 戸籍住民基本台帳費〕

マイナポータルを通じたオンラインによる転出届・転入（転居）予約を可能にする

ことで手続きのワンストップ化を実現し、住民皆さんの利便性の向上と行政窓口のデジタル化・効率化を推進します。

☆自治体情報システムの標準化・共通化事業（新規） **4,169 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 12 情報通信管理費〕

国が推進するシステムの標準化、共通化に向けて現行システムとの差異分析、外文字の標準化作業を行い、ガバメントクラウドへの円滑な移行を図ります。

◎人権教育推進事業（継続） **8,426 千円**

〔10 教育費 4 社会教育費 5 人権教育推進費〕

人権文化の創造に努め、部落問題（同和問題）をはじめとして、あらゆる人権問題について学習し、その啓発の推進に努めます。

◎男女共同参画社会づくり事業（継続） **1,159 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 15 生涯学習推進費〕

一人ひとりが輝く男女共同参画社会の実現に向け、委員会、講演会等を開催し、意識改革の推進に取り組みます。

意志決定の場への男女共同参画を推進するため、人材を育成するとともに、女性活躍推進グループの自主的な活動について支援を行います。

◎持続可能なむらづくり助成事業（継続） **13,915 千円** 【町単独事業】

〔2 総務費 1 総務管理費 10 地域特性進展事業費〕

地域（集落）において、地域特性を生かした活動やこれまでに定着したむらづくり活動、防災活動及び地域共生社会づくりを軸とした持続可能なむらづくりに対して町が独自に助成を行います。

また、集落役員への女性参画やコークゼミへの参加と修了について特別助成を行い、その取り組みを支援します。

☆甲南女子大学地域連携事業（新規） **300 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 10 地域特性進展事業費〕

地域連携協定に基づき地域の活性化や課題解決に向けて大学と地域住民が協力して行う活動を支援します。

◎地域コミュニティ活動拠点施設整備事業（継続） **12,000 千円** 【町単独事業】

〔2 総務費 1 総務管理費 11 地域振興費〕

集落が地域コミュニティ活動の推進を図るための拠点施設である公民館等の新築又は整備改修を行う事業に対し町が独自に補助金を交付します。(3,000 千円× 4 集落)

◎一時避難所地域共生施設整備事業（継続） 18,000 千円【町単独事業】

〔2 総務費 1 総務管理費 11 地域振興費〕

地域の一時避難所として位置づけする集落公民館等の避難所としての機能強化を行うもの、また地域共生社会づくりの拠点として、集落公民館等の整備を行うものに対して1 集落 200 万円を上限に補助します。(2,000 千円× 9 集落)

◎自治振興事業（拡充） 20,240 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 13 自治振興費〕

行政事務の執行に係る関係地域住民との円滑な協議の調整等、効率的な行政の確保を図るため、区長会等に関する事業を行います。

パソコン、スマホを使った区長掲示板は、役場と区長さんの連絡、区長さん同士の連絡、町の申請様式のダウンロード、行事スケジュールなどの管理も可能で、これにより区長会の円滑な運営を図ります。

また、本年度より会議や行事等の出席の多い区長会の役員さんに出席回数に応じた報償を支給いたします。

◎職員研修事業（継続） 3,345 千円

〔2 総務費 1 総務管理費 1 一般管理費〕

住民満足度の高い行政サービスが提供できるよう、研修を通して、多種多様な技能や専門性を身につけ、個々のスキルアップを図ります。また、課題を解決するため、自ら進んで行動できる職員の育成に努めます。e-ラーニングを導入し時間や場所に縛られない形で様々な研修を受けることを可能としています。

◎(新)多可町行財政改革推進事業〈R2～R6〉（継続） 170 千円

〔2 総務課 1 総務管理費 1 一般管理費〕

第 4 次行財政改革実施計画により、庁内会議の行政改革推進本部で検討した内容を行政改革推進委員会で協議いただきながら、着実に各項目の進捗管理及び検証を行います。

◎地方税共通納税システムの拡大（拡充） 3,287 千円

〔2 総務費 2 徴税费 2 賦課徴収費〕

納付書にQRコードと納付書を一意に特定できる番号を付すことで納税・収納事務

を電子化し利便性の向上と業務の効率化を図ります。本年度から、個人住民税（給与特徴）・法人町民税に加え、固定資産税・軽自動車税種別割・個人住民税（普通徴収）・国民健康保険税を対象に加えます。

☆地番参考図閲覧用ホームページ構築事業（新規） **220 千円**

〔2 総務費 2 徴税费 2 賦課徴収費〕

紙で行っている地番参考図の閲覧について、インターネット上で閲覧できる環境を整備し、利便性の向上を図ります。

☆預貯金照会業務の電子化（新規） **1,127 千円**

〔2 総務費 2 徴税费 2 賦課徴収費〕

行政・金融機関共に大きな負担となっている滞納整理時に行う金融機関への財産調査について、ネットワーク経由で照会できる「預貯金照会電子化サービス」を利用することで業務の迅速化と省力化を図ります。

☆県議会議員選挙事業（新規） **7,103 千円**

〔2 総務費 4 選挙費 3 県議会議員選挙費〕

県議会議員選挙について、適正な執行に努めます。

◎SDGs推進事業（継続） **1,290 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 6 企画費〕

地方創生の推進のため、地方公共団体においてSDGs（持続可能な開発目標）の目標設定と達成に向けた取り組みが求められています。

地域の課題解決に寄与する公益性のある活動を支援し、官民協働で持続可能なまちづくりを進めます。

○共創のまちづくり事業補助金（継続） 300 千円

☆八千代コミュニティプラザ空調設備改修事業（新規） **6,000 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 5 財産管理費〕

老朽化が進んでいる空調設備の改修を行い、快適に利用していただける環境整備を進めます。本年度は実施設計業務を行います。

☆公会計システム電子請求書導入事業（新規） **2,332 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 3 財政管理費〕

町への請求書の電子化を進め、地域の取引業者さんも含めた会計業務の電子化を推進し、業務の効率化を図ります。

☆SDGs債（グリーンボンド）発行事業（新規） **143 千円**

〔2 総務費 1 総務管理費 3 財政管理費〕

環境問題の解決に資する事業についてグリーンボンドによる資金調達を行い、グリーンプロジェクト推進についてアピールし機運の醸成を図ると共に資金調達方法の多様化を進めます。

■特別会計■

◎国民健康保険特別会計 **2,363,530 千円（+ 122,073 千円）**

【事業勘定】 2,246,112 千円（+ 85,370 千円）

高齢化の進展で後期高齢者医療制度への移行が増えていることや、被用者保険への適用が拡大されたことなどを受けて、被保険者数は減少となりますが、一人あたり医療費については引き続き増額が見込まれることから、全体として保険給付費が増額し、歳出総額の増額につながっています。

国保制度改革により兵庫県が財政運営の責任主体となり、保険税の統一に向け協議を進めています。それまでの間、基金を有効活用し、被保険者の負担が激変しないようソフトランディングを図ります。

◎健幸ポイント事業（拡充） **4,776 千円**

町民の主体的な健康づくりを促し、健康寿命の延伸を図ります。ウォーキングの歩数や指定された講座・健診・イベント等の参加に応じてポイントを付与（上限ひとり 5,000 円相当）し、楽しみながら健康づくりに取り組める環境を整備していきます。

☆データヘルス計画のためのデータ分析事業（新規） **1,000 千円**

高齢化の進展による医療費の増額や生活習慣病をはじめとした健康課題を改善し、医療費の適正化を目指すため、地域の特性に応じて保健事業の優先順位や費用対効果を考えながら、健診結果やレセプト情報などの医療データを分析し、PDCAサイクルに沿って保健事業を実施していくための計画を策定します。

【直営診療施設勘定】 117,418 千円（+ 36,703 千円）

多可町国民健康保険八千代診療所の運営を行う会計です。

本年度は、施設の大規模改修工事と医療機器のX線画像制御装置の更新を行います。

◎モルゲンハイト八千代大規模改修事業（継続） **40,000 千円**

◎後期高齢者医療特別会計 733,288 千円 (△ 2,810 千円)

後期高齢者医療制度は、県の広域連合で運営されており、町は保険料の徴収と各種申請の受付など窓口事務を行っています。

令和3年度から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」に取り組むことにより、後期高齢者保健事業の拡充を進めています。

◎多可町はつらつ健診事業（拡充） 9,377 千円

高齢者の基本健診にフレイル健診（身体機能テスト・認知症テスト・胸部レントゲン）を追加し「多可町はつらつ健診」として、従来の町ぐるみ健診から移行して多可赤十字病院にて実施しています。

◎介護保険特別会計 2,939,322 千円 (+ 35,237 千円)

高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことを可能としていくため、限りある社会資源を効率的かつ効果的に活用しながら、医療・介護・保健・福祉・住まいの各サービスの維持と一層の連携を図ることで地域包括ケアシステムの深化を図ります。

また、迫り来る 2025 年問題を乗り越えていくために、地域の支え合い、互助活動が活発になることが必要です。住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会づくりに向けて住民活動のさらなる充実を目指します。

◎学校給食特別会計 240,181 千円 (+ 7,703 千円)

より充実した献立を計画し、子どもたちに安全・安心でおいしい給食を提供するとともに、衛生管理の徹底を図りながら施設運営を進めます。

物価高騰により食材費が上昇する中、給食費として町から 4,000 千円を補填し、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食を提供します。

町の独自予算として地元食材購入費用 500 千円を計上し、児童生徒に好評である「多可町っ子いきいき献立」を引き続き実施し、地産地消を推進するとともに、「ふるさと多可町愛」を醸成します。

本年度は厨房機器及び調理室の空調設備の改修を行います。

◎診療所特別会計 76,070 千円 (△ 41,160 千円)

町立杉原谷診療所と指定管理者での運営する松井庄診療所の会計です。

杉原谷診療所では、医療機器が老朽化しており、本年度は血液検査で使用する臨床科学分析装置及び尿分析装置の更新を行います。

◎宅地造成事業特別会計 11,402 千円 (± 0 千円)

定住人口の増加と地域振興の活性化を推進するため、令和元年度分譲開始の「ハイ

ランドかみの郷」5 区画のうち、残り 3 区画の分譲に係る予算を計上しています。分譲地購入者を対象に、500 千円の新築助成を行い、早期完売を目指します。

また、若者世帯支援として、新婚及び子育て世代が同分譲地を購入する際、最大 1,100 千円を減額する助成事業も引き続き実施します。

■企業会計■

◎水道事業特別会計 923,877 千円 (+ 218,069 千円)

少子高齢化に伴う人口減少により、給水収益の減少が予測されるなか、耐用年数を迎えた設備や管路更新など、水道事業を取り巻く社会的・経済的環境は非常に厳しいものとなっています。今後、水道事業の一層の効率的かつ効果的な取り組みが求められています。

主な事業としては、質の向上を図るため水道事業経営戦略の見直しを行います。また、漏水多発箇所の給水管布設替工事、受託事業として「西脇多可新ごみ処理施設」整備に伴う上水道施設整備工事などを行います。

◎下水道事業特別会計 2,520,068 千円 (+ 74,830 千円)

少子高齢化に伴う人口減少により、使用料収益の減少が予測されるなか、施設の改築・更新など、下水道事業を取り巻く社会的・経済的環境は非常に厳しいものとなっています。今後、下水道事業の一層の効率的かつ効果的な取り組みが求められています。

主な事業としては、質の向上を図るため下水道事業経営戦略の見直しを行います。

公共下水道事業では、中都市計画下水道（雨水計画）の認可変更を行います。また、中区の北部処理区と加美区の加美南処理区を中区の中処理区へ統廃合する接続管渠及び北部調整池整備工事などを行います。

特定環境公共下水道事業では、加美区杉原谷浄化センターの改築・耐震化工事を行います。

農業集落排水事業では、加美区内で加美北処理区を加美中処理区へ統廃合する接続管渠及び圧送ポンプ設置の実施設計を行います。また、加美区二宮浄化センターの老朽化した設備の機能強化工事、加美区内で多田処理区を二宮処理区へ統廃合する接続管渠工事などを行います。